



神奈川県

県立図書館

令和7年度

神奈川県立図書館事業要覧

令和7年度 県立図書館運営方針
令和6年度 事業報告

神奈川県立図書館

Kanagawa Prefectural Library

基本理念

神奈川県立の図書館は、
「知」を集積し、新たな「知」を育む「価値創造」の場として、
神奈川の文化と産業の発展、社会づくりに寄与します。

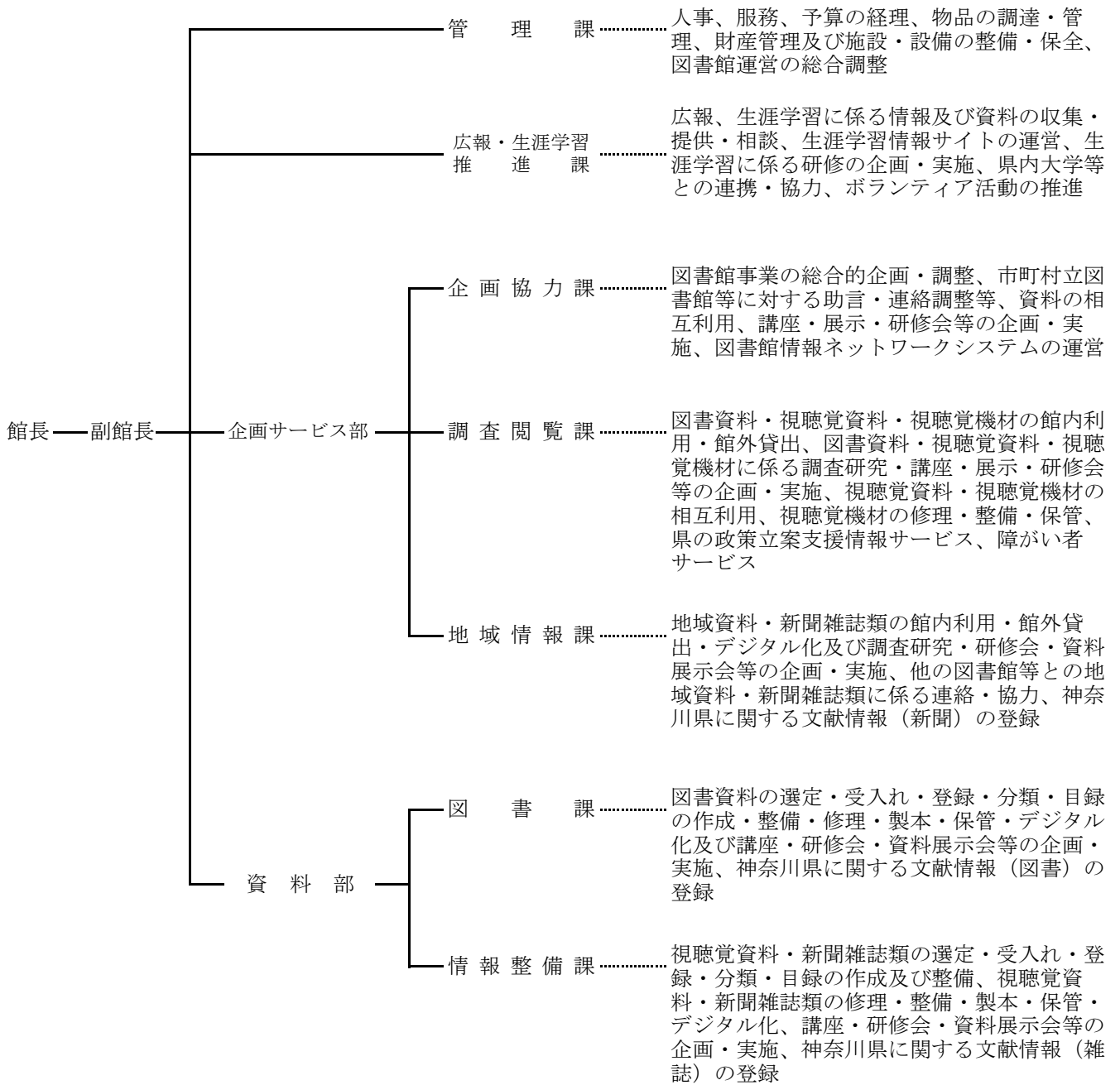
目 次

1	組織	1
(1)	組織図（令和7年4月1日現在）	1
(2)	職員の配置状況（令和7年4月1日現在）	2
2	沿革	3
3	施設の概要（令和7年4月1日現在）	5
4	令和7年度 県立図書館運営方針	6
(1)	県立の図書館の基本理念	6
(2)	基本方針（令和4年度～令和7年度）	6
(3)	令和7年度 重点項目	7
(4)	図書館活動の評価と目標（令和7年度）	12
(5)	事業体系図（令和7年度）	14
(6)	事業計画（令和7年度）	15
5	予算・決算	25
(1)	令和7年度予算	25
(2)	令和6年度決算	25
6	令和6年度 事業報告	26
(1)	資料収集・整備	26
ア	資料・情報の収集	
イ	資料・情報の整備	
(2)	資料・情報の提供	29
ア	基本的なサービス	
イ	特色あるサービス	
(3)	連携・協力事業	33
ア	図書館ネットワークシステム	
イ	連携・協力	
ウ	図書館人材の育成	
エ	関係団体等業務	
(4)	広報・普及活動	36
ア	広報活動	
イ	刊行物の発行	
ウ	講座等開催事業の実施	
(5)	図書館運営の条件整備	43
ア	運営状況の点検・評価	
イ	施設の整備	
(6)	生涯学習事業の展開	44
ア	生涯学習情報の収集・提供、学習相談	
イ	大人がはじめる学び方講座の開催	
ウ	かながわ大学生涯学習推進協議会を中心としたネットワークの推進	
エ	生涯学習指導者等研修	
オ	体験活動・ボランティア活動の支援	
(7)	近隣公共施設との連携	46
(8)	県立図書館の再整備の推進	47
7	活動評価（令和6年度）の概要	48

1 組 織

(1) 組織図

令和7年4月1日現在



(2) 職員の配置状況

令和7年4月1日現在

部課名	職名		館長	副館長	部長	課長	主幹	副主幹	主任査査	主任書書	主任事事	主任事書	司書	課長(再任用)	小計	臨任職員	会計年度任用職員	合計
	館	長		1												1		
副館	長			1											1			1
管理課						1		2	1			1			5		10	15
広報・生涯学習推進課							1				1	1		1	4		6	10
企画サービス部	部長				1										1			1
	企画協力課					1	1	1	1	2			3		9	1	8	18
	調査閲覧課					1		3	1	2			3		10	1	11	22
	地域情報課					1		1		1			2		5		8	13
	小計				1	3	1	5	2	5			8		25	2	27	54
資料部	部長				1										1			1
	図書課					1			2	1			2		6	1	7	14
	情報整備課					(1)※1		1		1			2		4		7	11
	小計				1	1		1	2	2			4		11	1	14	26
合計		1	1	2	5	2	8	5	7	1	2	12	1	47	3	57	107	
うち司書職員数				2	4	1	6	4	7			12		36	3	40	79	

会計年度任用職員57人の内訳 事務 11人 技術 1人(自動車運転) 司書40人
技能 5人(保安 4人、営繕技能 1人)

※1 情報整備課長は資料部長が兼務。

[職種内訳]常勤職員(再任用職員を含む)

事務職	11人(男6人、女5人)
司書職	36人(男6人、女30人)
合計	47人(男12人、女35人)

2 沿革

昭和29年10月1日	神奈川県立図書館条例（昭和29年条例第49号）、神奈川県立図書館組織規則（昭和29年教委規則第8号）、同規則施行規程（昭和29年訓令第2号）施行 5課10係制
昭和29年11月10日	図書館・音楽堂一般利用開始
昭和33年4月1日	相談室を開設、参考奉仕業務を開始
昭和33年11月1日	神奈川県立図書館条例（昭和33年条例第32号）施行、旧神奈川県立図書館条例廃止
昭和34年4月3日	移動図書館車による市町村への館外奉仕業務開始
昭和43年10月5日	当館所蔵資料の複写サービス業務開始
昭和44年8月8日	団地、新興住宅地に対する館外奉仕業務開始
昭和45年4月21日	神奈川県立の図書館の利用等に関する規則（昭和45年教委規則第3号）及び同施行規程（昭和45年訓令第3号）施行
昭和47年8月1日	文化資料館併置（神奈川県立図書館条例の一部改正） 神奈川県立図書館組織規則（昭和47年教委規則第13号）施行 6部12課制、旧組織規則及び旧規則施行規程廃止
昭和47年8月16日	文化資料館の一般利用開始
昭和49年8月1日	神奈川県立図書館組織規則一部改正、神奈川県立図書館組織規程（昭和49年訓令第6号）施行 6部13課10係制
昭和49年10月1日	ほんとおはなしこどもきょうばん事業開始
昭和51年10月1日	農業会館内に平塚駐在事務所を開設
昭和55年4月1日	図書館協力車事業開始
昭和56年6月1日	係制廃止に伴い神奈川県立図書館組織規程廃止 6部13課制
昭和58年3月31日	平塚駐在事務所廃止
昭和59年3月31日	移動図書館車による館外奉仕業務廃止、ほんとおはなしこどもきょうばん事業廃止
昭和59年4月1日	神奈川県立図書館組織規則（昭和59年教委規則第4号）施行 6部13課制
平成2年4月24日	神奈川県立図書館情報ネットワークシステム（K L - N E T）一部稼働 （資料検索・外部データベース利用の開始）
平成3年4月16日	同上本格稼働
平成5年11月1日	文化資料館廃止（神奈川県立図書館条例の一部改正） 神奈川県立図書館組織規則の一部改正 5部12課制
平成7年4月1日	音楽堂を県民部に移管（神奈川県立図書館条例の一部改正） 神奈川県立図書館組織規則の一部改正 4部10課制
平成10年4月1日	館内整理休館日を毎月第二木曜日に（神奈川県立の図書館の利用等に関する規則の一部改正）
平成11年6月1日	図書館資料の費用弁償規程の追加（神奈川県立の図書館の利用等に関する規則の一部改正）
平成13年3月30日	祝日開館の実施（神奈川県立の図書館の利用等に関する規則の一部改正）
平成16年11月11日	神奈川県立図書館開館50周年記念式典開催
平成18年4月1日	神奈川県立図書館組織規則の一部改正 4部9課制
平成20年4月1日	月曜祝日開館の実施（神奈川県立の図書館の利用等に関する規則の一部改正）
平成21年3月1日	隣接する元紅葉ヶ丘高等職業技術校を収蔵庫として利用開始
平成22年4月1日	神奈川県立図書館組織規則の一部改正 2部6課1駐在事務所制 「生涯学習情報センター」を生涯学習課から移管
平成22年5月20日	本館屋上に太陽光発電装置を設置
平成22年10月1日	「生涯学習情報センター」における図書館サービスを拡張
平成24年3月15日	本館外壁ブロックを解体・復元
平成25年3月1日	生涯学習情報システム（P L A N E T かながわ）を更新
平成26年3月31日	横浜駐在事務所「生涯学習情報センター」（かながわ県民センター5階）を廃止
平成26年4月1日	神奈川県立図書館組織規則の一部改正 2部7課制 新館1階に生涯学習サポートコーナーを開設 かながわ県民センター9階に「県立図書館横浜西口カウンター」を設置
平成27年1月	県立かながわ女性センターからの図書資料受入準備に伴い、新館4階かながわ資料室、同3階新聞・雑誌室を休室（1月19日から）、自習室を廃止（1月26日）
平成27年2月17日	県立かながわ女性センターから図書資料等受入れ（約8万4千冊）
平成27年3月17日	新館3階に「かながわ資料/新聞・雑誌室」をリニューアルオープン、同4階に「セミナールーム」開設
平成27年4月14日	「女性関連資料室」開室
平成27年10月1日	神奈川県行政資料アーカイブ開設
平成28年3月30日	神奈川県郷土資料アーカイブ開設
平成30年4月1日	神奈川県立図書館規則の一部改正 生涯学習サポート課を広報・生涯学習推進課に改正
令和元年9月11日	本館外構等改修

令和2年3月27日	新棟建設のため収蔵庫除却
令和2年4月12日	新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」を踏まえ臨時休館（5月31日まで）。
令和3年4月1日	神奈川県図書館情報ネットワーク(KL-NET)の全面的な再構築となる新システムの稼働を開始
令和3年8月13日	本館が神奈川県指定重要文化財に指定
令和4年4月1日	本館を「前川國男館」、新館を「収蔵館」、新棟を「本館」と名称を変更
令和4年4月12日	令和4年9月の本館開館準備に伴い、開館までの間、臨時閲覧室を開室し、図書館サービスを一部縮小（8月14日まで）
令和4年6月1日	電子書籍サービスを開始
令和4年9月1日	本館開館
令和5年8月25日	神奈川県生涯学習情報システム「PLANETかながわ」終了 神奈川県生涯学習情報サイト「学びstyleかながわ」開設
令和6年9月18日	本館4階研究個室及びディスカッションルームの予約管理システムの稼働を開始

3 施設の概要

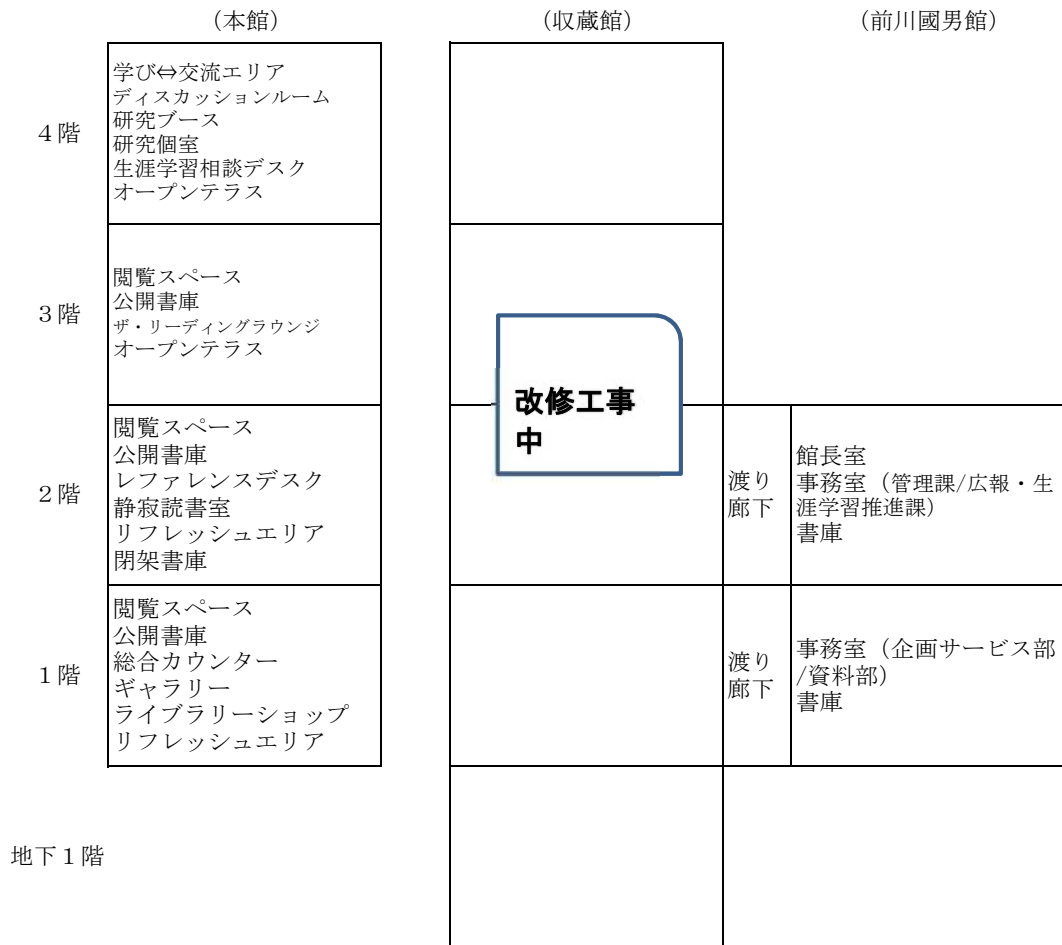
令和7年4月1日現在

(1) 本館

- ア 所在地 横浜市西区紅葉ヶ丘44
- イ 土地 敷地面積 1,889.38㎡
- ウ 建物 延床面積 3,759.78㎡
鉄筋コンクリート造、地上4階
公開書庫、閉架書庫、ギャラリー、ライブラリーショップ、
リフレッシュエリア、静寂読書室、ザ・リーディングラウンジ、
オープンテラス、学び⇄交流エリア、ディスカッションルーム、
研究ブース、研究個室、閲覧スペース（座席数：342席）

(2) 前川國男館・收藏館

- ア 所在地 横浜市西区紅葉ヶ丘9-2
- イ 土地 敷地面積 5,762.2㎡
- ウ 建物 総延床面積 12,130.26㎡
前川國男館 鉄筋コンクリート造、地上2階、地下1階、延床面積3,015.62㎡
館長室、管理課/広報・生涯学習推進課事務室、
企画サービス部/資料部事務室
收藏館 鉄骨鉄筋コンクリート造、地上4階、地下3階、延床面積9,114.64㎡



4 令和7年度 県立図書館運営方針

(1) 県立の図書館の基本理念

神奈川県立の図書館は、「知」を集積し、新たな「知」を育む「価値創造」の場として、神奈川の文化と産業の発展、社会づくりに寄与します。

(2) 基本方針 令和4年度～令和7年度

人生100歳時代を迎え、県民一人ひとりが生涯にわたり、生き生きと充実した人生を送ることができるよう、それを支える学びや社会参加等を支援することを目的とし、次の基本方針を定める。

- ア 「県立図書館の再整備に向けた基本的な考え方」に基づき、本館の運営を行い、また前川國男館、収蔵館の改修等の再整備の検討を進め、具体化していくとともに、戦略的な姿勢を持ち、音楽堂、青少年センターなど近隣の文化施設等と連携し、新たな利用者層を掘り起こすことに努める。
- イ 人文・社会系のリサーチライブラリーとして、神奈川の歴史的背景や立地条件に留意し、生涯を通じた学びと研究や地域の課題解決に必要な資料、情報を、電子化されたものも含めて収集・保存するとともに、適切かつ快適な環境で提供する。また、現代（いま）と未来の地域づくりに貢献する「知の拠点」を築くとともに、利用者の「調査研究活動」を支援する質の高い図書館サービスを展開して「価値創造」に結びつけ、「人生100歳時代の人づくり・社会づくり」に寄与する。
- ウ 所蔵資料を活用した館内展示や講座などを企画・開催し、県立の図書館ホームページを始めとする様々なメディアを活用した発信に努め、人々の知的好奇心に応える多彩で魅力的な「知の機会」を提供する。
- エ 県立川崎図書館との機能及びサービスの分担のもと、共に補完し合いながら県立の図書館として一体的な運用を行う。
- オ 「神奈川について調べるなら、県立図書館へ」という県民の信頼に応えるため、神奈川に関する資料の収集を一層強化し、県の記録と記憶の蓄積を図るとともに、神奈川県とその関連機関などが作成する電子化された行政資料や調査研究向け各種資料等の収集、提供を積極的に行う。

カ 蓄積した資料を後世に確実に継承し、将来にわたる利用を担保するため、媒体変換（デジタル化）などの資料再整備を推進する。

キ 図書館利用に障がいのある人々（障がい者、高齢者、外国人など）に配慮し図書館の施設、資料、情報をより利用しやすくなるよう、個々の状況に応じ、工夫してサービスの提供を進める。

ク 市町村立図書館の支援に力を注ぎ、大学図書館、高校図書館、専門機関等ともより密接な連携を図って、資料の相互貸借や図書館職員の人材育成などに努め、県域全体を支える図書館としての機能を充実させる。

ケ 図書館活動について常に「P<計画>→D<実施>→C<点検（評価）>→A<見直し>」のサイクルで業務の見直しを図り、運営の持続的な改善を行う。また、県民・利用者の意見・要望を真摯に受け止め、「開かれた図書館」「神奈川県らしい新たな県立の図書館」の創造に努める。

（３） 令和７年度 重点項目

ア 県立図書館の再整備

令和４年９月１日に開館した本館を「価値を創造する図書館」として円滑に運営するとともに、「県立図書館の再整備に向けた基本的な考え方」に基づき、収蔵館の改修工事、供用開始の準備を進める。

前川國男館の整備について、「魅せる図書館」として新たな魅力を引き出すための機能の更なる検討を進める。また、従来からの専門的図書館、広域的図書館としての果たすべき役割等についても引き続き検討する。

→事業計画関連項目

「⑧県立図書館の再整備の推進」 p24

イ 県民の学びと探求を応援

人生100歳時代において、県民の生涯を通じた学びと探求を推進するため、専門家の知見を活かしながら交流を通じて知識を広げる「Lib活」などの多彩な講座や「学び直し」を支援する整備を行う。

→事業計画関連項目

「① 資料収集・整備 ア資料・情報の収集（ア）図書の収集、（イ）逐次刊行物（新聞、雑誌、年鑑、年報等）の収集、（ウ）映像・音響資料の収集、（エ）その他の資料（電子書籍等）の収集」
p15

「④ 広報・普及活動 ウ講座等開催事業の実施（ア）講座等の開催」 p22

「⑥ 生涯学習事業の展開（イ）大人がはじめる学び方講座の開催」 p24

ウ かながわ資料の収集強化

県民の調査研究活動に資するため、広く情報収集を行い、市販されていない資料や電子化された資料も含めた多様な資料の収集をより一層強化し、地域資料の充実を図る。

→事業計画関連項目

「①資料収集・整備 ア資料・情報の収集（ア）図書の収集、（イ）逐次刊行物（新聞、雑誌、年鑑、年報等）の収集、（ウ）映像・音響資料の収集、（エ）その他の資料（電子書籍等）の収集」 p15

「①資料収集・整備 イ資料・情報の整備（ア）資料の整理、点検、修理、製本」 p16

エ 非来館型サービスの充実

県民の学びを支援するため、調査研究に役立つ資料（辞書・事典など）を中心に、電子書籍サービスの充実を図る。

また、所蔵資料等のデジタル化及び公開に取り組む「神奈川県立図書館デジタルアーカイブ」並びにデジタル化された県の行政資料の収集、公開を行う「神奈川県行政資料アーカイブ」の充実を図るとともに、利用促進のPRを進める。

令和3年5月に成立・公布された「著作権法の一部を改正する法律」により、令和5年6月1日に施行された「図書館等公衆送信サービス（図書館資料のメール送信サービス）」について、実施可能な条件等を調査し適切な導入時期を検討する。

→事業計画関連項目

「①資料収集・整備 ア資料・情報の収集（エ）その他の資料（電子書籍等）の収集」 p15

「①資料収集・整備 イ資料・情報の整備（オ）神奈川県立図書館デジタルアーカイブの整備、（カ）神奈川県行政資料アーカイブの整備」 p16

「②資料・情報の提供 イ特色あるサービス（ア）かながわ資料の提供、（オ）電子書籍サービスの提供」 p18

オ 視聴覚資料の整備と有効活用

県民の知的財産となりうる優れた映像・音響資料を収集するとともに、多種多様な視聴覚資料の保存及び有効活用について検討する。

→事業計画関連項目

「①資料収集・整備 ア資料・情報の収集（ウ）映像・音響資料の収集」 p15

「①資料収集・整備 イ資料・情報の整備（ア）資料の整理、点検、修理、製本」 p16

カ 資料利活用のための保存機能の強化

貴重な収蔵資料を確実に将来に引き継ぐとともに、現在から将来にわたる利活用を保障するため、資料の保存対策を検討、実施する。

→事業計画関連項目

「①資料収集・整備 イ資料・情報の整備（ア）資料の整理、点検、修理、製本」 p16

「③連携・協力事業 イ連携・協力（ウ）雑誌等の県内公共図書館分担保存・活用の推進」 p19

キ 障がいのある人々へのサービスの向上

全ての人々が、利用しやすい施設であるように、館内の案内サイン、外国語の利用案内などの整備に努めるとともに、「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法）」の理念に基づきサービスの向上を目指す。

また、県内の障がい者に対するサービス状況の調査を引き続き実施し、その活用を図る。

→事業計画関連項目

「②資料・情報の提供 ア基本的なサービス（カ）障がい者サービス」 p17

ク 行政支援サービス

神奈川の地域課題の解決や未来の社会づくりに貢献し、行政実務の遂行を支援するため、図書館からの資料提供やレファレンスによる情報提供を行う。

→事業計画関連項目

「②資料・情報の提供 イ特色あるサービス（カ）行政情報支援」 p18

ケ レファレンスサービス

県民の学びと探求に応えられるように、レファレンスツールとなる資料の集積や、パーソナルサポートの提供、オンラインデータベースの利活用推進を図り、様々な機会を利用して職員のレファレンス能力の向上に努める。またサービスの内容やその成果についての広報を強化し、「国立国会図書館レファレンス協同データベース」への事例提供を引き続き進める。

→事業計画関連項目

「②資料・情報の提供 ア基本的なサービス（ア）レファレンスサービス」 p17

コ 図書館専門職員の人材育成

県域全体で質の高い図書館サービスを提供するため、市町村立図書館、県立学校図書館、専門図書館等の職員の能力開発や人材育成支援について、関係機関との連携の下に積極的に取り組むとともに、他館の勤務経験のある職員のノウハウも業務運営に反映するよう努めていく。

→事業計画関連項目

「③連携・協力事業 ウ図書館人材の育成（ア）市町村図書館等職員（基礎・専門）研修の実施、

(イ) 人材育成方策の企画」 p20

「⑤図書館運営の条件整備 ア運営状況の点検・評価 (エ) 職員の研修」 p22

サ 新図書館情報システムの安定的な運用と図書館情報ネットワークの拡充

OPAC（オンライン蔵書目録）による横断検索と相互貸借システムを安定的に運用しつつ、令和8年4月の図書館システム更新に向けて準備する。

また、ネットワークに未参加の専門図書館や大学図書館について参加を働きかけることで、ネットワークを広げ、県内の各種図書館間の連携・協力の充実を図る。

→事業計画関連項目

「③連携・協力事業 ア図書館ネットワークシステム (ア) 図書館情報ネットワークシステムの推進、(イ) 県内公共図書館等横断検索サービス等の提供、(ウ) 「神奈川県内公共図書館購入継続雑誌・新聞総合目録」の整備」 p18, p19

「③連携・協力事業 イ連携・協力 (ア) 図書館資料搬送システムの運営・改善検討、(イ) 都道府県立図書館等との相互利用の推進、(エ) 大学図書館との連携、協力の推進」 p19

シ ホームページ等による広報・情報発信

図書館の全体像を紹介し来館、非来館を問わず、新たな利用者層を掘り起こすための戦略的PRメディアとして、ホームページやX（旧Twitter）、Instagramを活用する。自館作成の刊行物や県の広報媒体など、各種のメディアを使って情報発信に努める。

→事業計画関連項目

「④広報・普及活動 ア広報活動 (エ) ホームページ等による広報・情報発信」 p21

ス 生涯学習事業の展開

生涯学習に関する幅広い情報を収集し、令和5年8月に開設した神奈川県生涯学習情報サイト「学びstyleかながわ」を通じて提供、発信に努めるとともに、生涯学習相談デスクにおける学習相談、研修の実施、県内大学との連携による大学における生涯学習の取組の推進などにも積極的に取り組む。

また、県立図書館の特長を生かしたボランティア活動支援として、朗読を通じて本の魅力を伝えるボランティアを養成するLib活講座を実施する。

→事業計画関連項目

「⑥生涯学習事業の展開 (ア) 生涯学習情報サイトによる、生涯学習の普及啓発や継続支援、学習相談、(ウ) かながわ大学生涯学習推進協議会を中心としたネットワークの推進、(エ) 生涯学習指導者等研修、(オ) 体験活動・ボランティア活動の支援」 p24

セ 近隣公共施設との連携

横浜市西区紅葉ヶ丘にある公共施設 5 館（県立音楽堂、県立青少年センター、県立図書館、横浜市民ギャラリー、横浜能楽堂）が相互に連携、協力しながら事業を展開することにより、各施設の魅力を効果的に発信するとともに、紅葉ヶ丘一帯の認知度を高め、地域の活性化や新たな利用者層の拡大を図る。

→事業計画関連項目

「⑦近隣公共文化施設との連携」p24

(4) 図書館活動の評価と目標（令和7年度）

令和7年度も、引き続き県立の社会教育施設共通の評価項目と図書館独自の評価項目の2体系で、図書館評価を実施する。

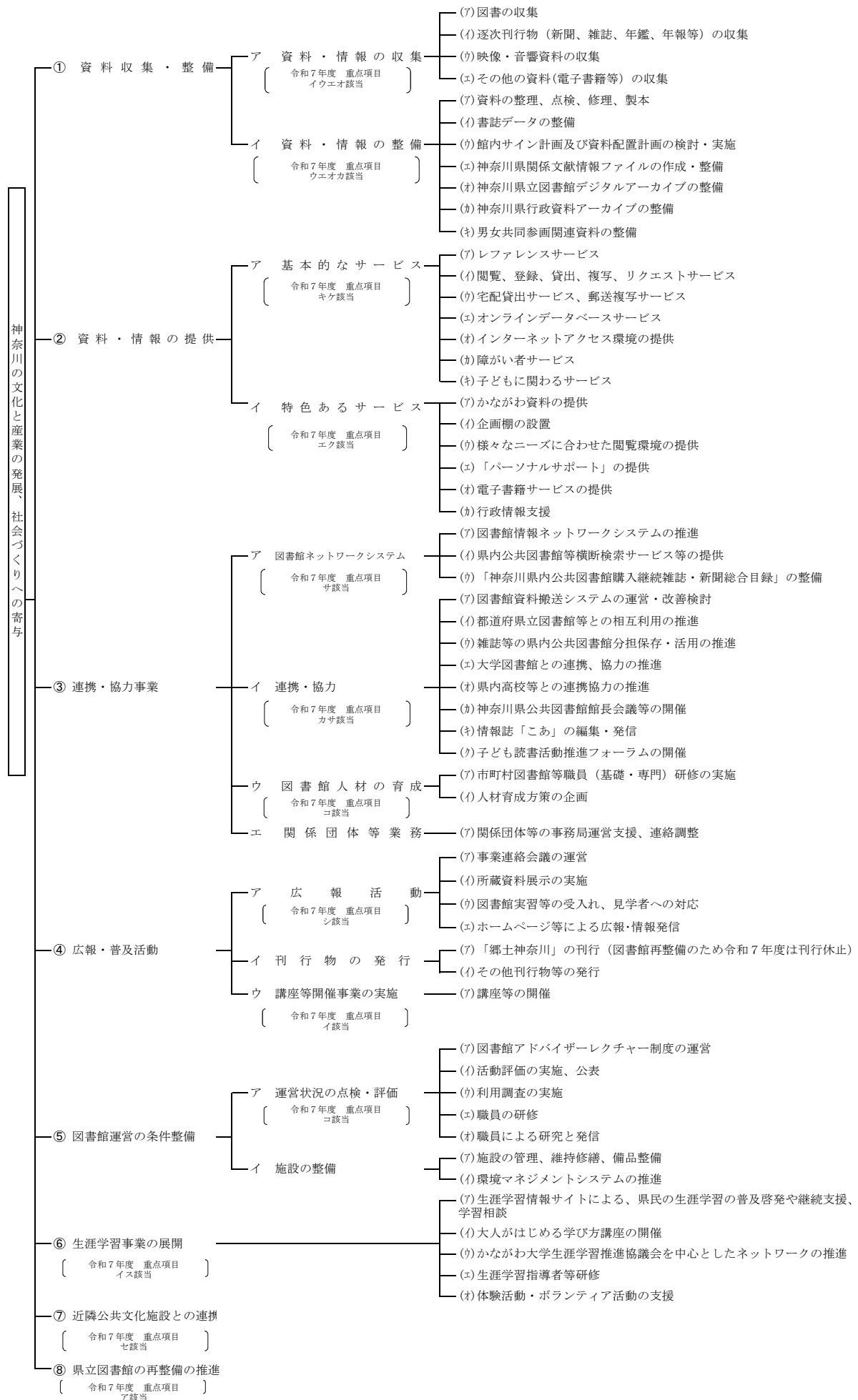
ア 社会教育施設評価書の全館共通項目（5区分11項目 当館は10項目）

	評価項目	目標値	備考
利用 状 況	利用者満足度	90 %	利用者アンケートより、「全般的な満足度」平均点を基に算出
	入館者	255,000人	年間入館者数
	教育・普及事業への参加者	1,200人	当館が開催する講座等イベントの参加者数
	インターネットアクセス	県立図書館ホームページ 1,280,000件 神奈川県生涯学習情報サイト「学びstyleかながわ」 90,000件 計1,370,000件	県立図書館ホームページ及び神奈川県生涯学習情報サイト「学びstyleかながわ」へのアクセス件数
資料・ 収 蔵 品	活用	2,610点	展示利用件数及び撮影・資料掲載数
	維持管理	自然的要因を除く資料の棄損を防止する	資料が棄損しないよう、防止対策を講じる
調 査 研 究	研究成果の公開 (発表・印刷物等)	50件	職員の日頃の研究活動及び成果の発信状況を表す文献等の執筆、国立国会図書館「レファレンス協同データベース」での事例公開件数、研修会の講師、研究集会での発表等の件数
情 報 発 信	事業情報の発信	550件	当館の活動・取組の発信数 (ホームページ、SNS、定期刊行物等各種広報媒体)
施 設 運 営 等	観覧料及び事業等収入（図書館は除く）	—	—
	施設点検	障がい者、高齢者、外国人など、図書館利用に障がいのある人々への配慮	ユニバーサルデザイン化、高齢化、国際化等への対応
	自己研鑽及び他館の研究	資料への知識、レファレンス能力、効果的な広報スキルなど専門的能力の向上	館内研修や館外研修への参加 県内外図書館の見学

イ 個別項目（6区分16項目）

	評価項目	目標値	備考
資料収集・整備	かながわ資料受入（寄贈等）	2,200冊	購入以外のかながわ資料受入冊数
	資料のデジタル化	950件	行政資料アーカイブ、神奈川県立図書館デジタルアーカイブの登録ファイル数
資料・情報の提供	レファレンスサービス	4,800件	個人及び県機関、県立高校等からのレファレンス件数
	貸出数	71,800冊	当館所蔵資料の個人利用者への貸出冊数
	書庫内資料の提供	34,900点	書庫内の資料をカウンターで利用者に提供した点数
	職員対応満足度	90%	利用者アンケートより、「職員対応満足度」平均点を基に算出
サービス 非来館型	電子書籍の提供	7,500件	電子書籍の閲覧件数
	デジタルアーカイブの提供	28,000回	行政資料アーカイブ、神奈川県立図書館デジタルアーカイブの利用回数
連携・協力事業	県内市町村図書館等への資料提供	112,000冊	県立図書館を通じての県内市町村図書館等への貸出数
	上記のうち当館所蔵資料の提供	8,400冊	上記のうち当館所蔵資料の貸出数
	県外図書館等への貸出	340冊	県外図書館等への貸出数
	県機関等への資料支援	460冊	県機関、県立高等学校等への貸出数
	図書館職員の人材育成	12件	市町村図書館職員、県立高等学校司書等への研修件数
広報・普及活動	企画展示の実施	134回	テーマによる資料展示を行った回数
	見学、職業体験等の受入	36件	見学、職業体験、実習、インターンシップ等の受入件数
生涯学習 事業	生涯学習情報提供	3,100件	配架した生涯学習関連情報の件数

(5) 事業体系図(令和7年度)



(6) 事業計画（令和7年度）

① 資料収集・整備

ア 資料・情報の収集

(ア) 図書の収集

「神奈川県立図書館資料収集要綱」及び「資料選定基準」に基づき、社会科学及び人文科学分野の図書を重点的に、県立川崎図書館や県内市町村立図書館等との役割分担を踏まえて収集する。

(主な収集図書)

- ・調査研究に資するような専門図書
- ・県民の学び直しに必要な資料
- ・読書バリアフリー法に対応した資料（LLブック（※）等）

(※LLブックとは、様々な事情で一般の本を読むことが難しい、青少年以上の人が読書を楽しみ、情報を得ることができるよう出版されたもの。)

- ・かながわ資料（神奈川県についての理解を深めることができる資料）
- ・男女共同参画に関する資料

(イ) 逐次刊行物（新聞、雑誌、年鑑、年報等）の収集

内外の最新情勢や専門的な知見を提供し、県民の調査研究活動に資するため、社会科学及び人文科学分野の逐次刊行物を収集し、整備する。

(主な収集逐次刊行物)

- ・法律・経済関連の専門的・学術的情報
- ・市町村立図書館等では入手困難な学術報告や大学紀要等の非売資料
- ・かながわ資料

(ウ) 映像・音響資料の収集

将来にわたって県民の知的財産となりうる、価値が高く記録性・芸術性に優れた映像・音響資料を収集し、整備する。

(主な収集資料)

- ・現在一般的に通用しているメディア
- ・図書資料を補完し、組み合わせることで理解が深まる内容の資料
- ・かながわ資料

(エ) その他の資料（電子書籍等）の収集

県民の学びを支援するため、調査研究に役立つ参考図書（辞書・事典類）を中心とした電子書籍を引き続き選択する。

イ 資料・情報の整備

(ア) 資料の整理、点検、修理、製本

収集した資料を利用しやすいように整理し、その後の維持管理を行う。

(主な整備内容)

- ・ IC タグを利用した計画的な蔵書点検
- ・ 資料の保存処置（補強、保存箱作成、修理、製本、デジタル化等）

(イ) 書誌データの整備

新規に受け入れる資料の書誌データを作成し、当館ホームページに公開する。

(主な整備内容)

- ・ 既存の MARC データを利用した書誌作成
- ・ 当館独自の書誌データの作成（MARC がない資料）
- ・ 個人件名、内容注記等の付加（レファレンスツールとしての充実）

(ウ) 館内サイン計画及び資料配置計画の検討・実施

居心地の良さと使いやすさの両立を目指した資料の配置・サインの設置を行うとともに、再整備後の本館、前川國男館、収蔵館全体の配架を見据えた配置計画を検討する。

(エ) 神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備

県立川崎図書館と共同して、所蔵資料より神奈川県に関する新聞記事、雑誌論文、図書の記述部分等を選択し、その索引データをデータベース化してインターネットで公開することにより、県民が地域情報を迅速かつ広範に検索・入手できる環境を整える。

(オ) 神奈川県立図書館デジタルアーカイブの整備

所蔵資料等のデジタル化を進めてコンテンツを充実させるとともに、利用促進を図っていく。

(カ) 神奈川県行政資料アーカイブの整備

デジタル化された県の行政資料を収集してコンテンツの充実を図るとともに、利用促進を図っていく。

(キ) 男女共同参画関連資料の整備

男女共同参画に関する資料について、LGBTQ 問題、女性労働や男女共同参画社会、人権等、あらゆる分野に目配りして収集する。

② 資料・情報の提供

ア 基本的なサービス

(ア) レファレンスサービス

社会・人文系及び神奈川に関する資料を中心とした課題解決型リサーチ・ライブラリーとして、県民、利用者、及び県内市町村立図書館等に対し、レファレンスサービスを提供する。

(イ) 閲覧、登録、貸出、複写、リクエストサービス

利用者の調査研究や課題解決を支援するため、蓄積してきた図書、新聞、雑誌、かながわ資料、視聴覚資料及びオンラインデータベースなどの提供を行う。

(ウ) 宅配貸出サービス、郵送複写サービス

直接図書館に来館しなくても、図書資料を利用できるサービス等を提供する。

- ・インターネットを通じて予約し、自宅で受け取る「宅配貸出サービス」
- ・郵送による図書館カードの登録や複写サービス

(エ) オンラインデータベースサービス

所蔵資料に加え、新聞や法律情報等の各種オンラインデータベースや、国会図書館が提供するデジタル化資料送信サービス等を通じて、利用者が必要とする情報を提供する。

(オ) インターネットアクセス環境の提供

閲覧室に利用者が使用できる公衆無線 LAN のアクセスポイント (Wi-Fi) を用意する。また、端末を持っていない利用者でも当館が契約する電子書籍にアクセスできるようタブレット端末の貸出を行う。

(カ) 障がい者サービス

図書館の利用に障がいのある人が一般の人と同じように情報を入手できるようにするため、無料郵送貸出や対面朗読などによる資料・情報提供サービスを実施する。

(キ) 子どもに関わるサービス

子どもの読書活動の推進を図るため、下記の事業に引き続き取り組む。

(主な取組)

- ・「子ども読書活動推進フォーラム」や「生涯学習指導者研修－読書活動実践コース－」の開催
- ・県立高等学校図書館との連携による子どもの読書に関わる人々へのサポート
- ・県立青少年センターの催し「子どもフェスティバル」への参加

イ 特色あるサービス

(ア) かながわ資料の提供

デジタルアーカイブや本館閲覧室内の企画棚等を通じてかながわ資料を県民・利用者に対してPRするとともに、神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備を継続して行い、利用促進に努める。

(イ) 企画棚の設置

所蔵資料の紹介や利用者の知的好奇心を刺激することを目指して、本館の窓面書架等に特定のテーマに即した資料を配架する。

(ウ) 様々なニーズに合わせた閲覧環境の提供

一人で集中して研究したい場合や仲間と議論しながら考察を深めたい場合など、様々なニーズに合わせた閲覧環境を提供する。

(エ) 「パーソナルサポート」の提供

従来のレファレンスサービスやオリエンテーションの機能を充実させて、利用者が求める資料や情報に的確にたどり着けるよう、1人から3人程度を対象に、図書館の活用法を案内する「パーソナルサポート」を実施する。

(オ) 電子書籍サービスの提供

県民の学びを支援するため、調査研究に役立つ参考図書（辞書・事典類）を中心に、電子書籍サービスを提供する。

(カ) 行政情報支援

県や市町村の職員の政策立案、情報収集、資料作成等を支援するため、所蔵資料の機関貸出、複写等の資料提供やレファレンスによる情報提供を行う。

③ 連携・協力事業

ア 図書館ネットワークシステム

(ア) 図書館情報ネットワークシステムの推進

- ・令和8年度4月の次期システム稼働に向け、各方面と連携・調整しながら開発を行う
- ・「神奈川県図書館情報ネットワーク（以下、KL-NET という）」の安定的な運用に努める
- ・KL-NET に未参加の専門図書館や大学図書館について参加を働きかけ、県内の各種図書館間の連携・協力を充実させる

(イ) 県内公共図書館等横断検索サービス等の提供

県民の情報要求に効率的に応えるために、下記の事業に引き続き取り組む。

- ・横断検索（複数の県内市町村立図書館等の OPAC（コンピュータで検索する図書館の蔵書目録）を同時に検索できる）サービスの提供
- ・このサービスと連動する相互貸借管理システムを KL-NET 参加施設に提供し、県内公共図書館等の相互貸借を迅速、円滑に進めてシステム全体の安定的な運用を維持

(ウ) 「神奈川県内公共図書館購入継続雑誌・新聞総合目録」の整備

県内の公共図書館が所蔵する雑誌と新聞について、情報検索や利便性を高めるための総合目録を整備する。県内公共図書館の協力のもと、県立図書館が事務局として管理を担い、県立図書館のウェブサイト上で引き続き一般公開する。

イ 連携・協力

(ア) 図書館資料搬送システムの運営・改善検討

県民の読書・情報環境等、生涯学習の総合的整備推進を図るため、県内市町村立図書館等をはじめ、大学図書館、専門図書館等との図書館資料相互貸借を推進していく。

(イ) 都道府県立図書館等との相互利用の推進

全国公共図書館協議会の「公共図書館間資料相互貸借指針」に基づき、他都道府県立図書館をはじめ、県外の各公共図書館との相互貸借を利用することにより、県民の読書及び情報環境の充実、向上を図る。

(ウ) 雑誌等の県内公共図書館分担保存・活用の推進

県全体の共有財産として雑誌資料を有効活用できるよう、各館の連携と広域サービスの強化に努める。

(エ) 大学図書館との連携、協力の推進

県内図書館資料資源の有効活用を図るために、下記の事業を行う。

- ・大学図書館が所蔵する専門図書を県民の利用に供する
- ・大学図書館の利用者である学生、院生、教職員が、当館蔵書を含む県内公共図書館蔵書を学内から利用できるようにする

(オ) 県内高校等との連携協力の推進

多彩な教育活動の展開が可能となるよう、下記の事業に引き続き取り組む。

- ・「神奈川県内高等学校等図書館相互貸借管理システム」の運用による学校図書館の整備・充実の支援
- ・電子書籍のレファレンスや授業での活用
- ・各校や関係部署の担当者を集めた高校連携担当者会議の開催

(カ) 神奈川県公共図書館館長会議等の開催

図書館をめぐる情勢が変化していくなかで、県内の市町村立図書館等の館長が話し合うことで情報共有し、相互の理解を深め、連携・協力関係を強固にする重要な機会とする。

(キ) 情報誌「こあ」の編集・発信

県内公共図書館職員向けに知識やモチベーションの向上を目的とした情報誌として、昭和 59 年に創刊した。現在は電子化し、県立の図書館が運営する県内公共図書館職員向けのホームページにおいて、CMS（コンテンツ・マネージメント・システム）にて公開しており、引き続きコンテンツのさらなる充実を図っていく。

(ク) 子ども読書活動推進フォーラムの開催

神奈川県では「子ども読書活動推進計画」の策定に合わせ、「子ども読書活動推進フォーラム」を平成 16 年度から開催しており、今年度も子ども読書活動の推進に向け取り組んでいく。

ウ 図書館人材の育成

(ア) 市町村図書館等職員（基礎・専門）研修の実施

県内市町村立図書館等に勤務する職員の知識や専門技術の向上のために、図書館業務に関する研修を行う。

(イ) 人材育成方策の企画

- ・市町村立図書館職員だけでなく、高等学校の学校司書、専門図書館の職員も含めた図書館専門職員の人材育成計画の企画・実施
- ・関係機関と連携した県の新採用職員育成のための計画的な研修の実施

エ 関係団体等業務

(ア) 関係団体等の事務局運営支援、連絡調整

- ・神奈川県図書館協会の事務局の運営
- ・県立図書館が加盟している各団体（関東地区公共図書館協議会、全国公共図書館協議会、日本図書館協会等）事業が円滑に実施されるように事務処理を行う
- ・令和 8 年度関東地区公共図書館協議会総会、研究発表大会の開催に向けた準備を行う

④ 広報・普及活動

ア 広報活動

(ア) 事業連絡会議の運営

県立図書館の事業を広く県民に広報するために、各種イベントの年間計画案を作成する。また、関係各課と連携を持ち、円滑なイベントの運営を図り、図書館の利用を促進する。

(イ) 所蔵資料展示の実施

- ・当館所蔵の多彩な資料を時宜に合ったテーマで展示、紹介することにより、新たな利用者を図書館に惹きつける
- ・利用者が図書館と所蔵資料についての理解と関心を深め、より多くの資料の魅力を再認識できる機会を提供する

(ウ) 図書館実習等の受入れ、見学者への対応

図書館を身近に感じ、理解を深める手段として行っていた、利用者を対象とした図書館の見学会の開催や、中高校生の職業体験等の受入れ等は、令和4年4月以降、県立図書館再整備期間中は、原則として受入れを中断する。

ただし、新しい本館の見学・視察希望、大学生等のインターンシップには、可能な限り対応する。

(エ) ホームページ等による広報・情報発信

- ・図書館の基本理念、利用方法、講座・展示等の案内や蔵書統計、活動評価などの当館情報について、ホームページで提供
- ・「県立の図書館公式X（旧 Twitter）」を活用し、イベント情報などを発信
- ・Instagram で館内およびその周辺の情報発信を、タイムリーに実施
- ・様々な広報の機会をとらえ、多様な広報媒体を活用し、図書館の魅力を発信して利用促進を図る

イ 刊行物の発行

(ア) 「郷土神奈川」の刊行

県民の郷土神奈川への関心を高める一助とするため、神奈川に関する広範な調査研究論文等を掲載する「郷土神奈川」を例年刊行しているが、令和7年度は収蔵館への資料移転等再整備業務のため、刊行を休止する。

(イ) その他刊行物等の発行

次のような刊行物を引き続いて発行する。

- ・「図書館ナビ」：資料探しの際に役立つ資料や情報を紹介する。
- ・「利用案内」：当館の概要、利用方法等を簡潔に説明するものとして刊行する。日本語版の他、英語版、中国語版（簡体字版、繁体字版）、韓国語版も作成する。
- ・「催し物のご案内」：当該年度の館内の主な催しをまとめて案内する。

ウ 講座等開催事業の実施

(ア) 講座等の開催

新しい県立図書館のコンセプトである「価値を創造する図書館」を実現するための「Lib 活」（リブカツ、“Library”＋“部活動”の造語）事業として、「after5 ゼミ」、「県民が編むかながわの半世紀」、「本を選び、本を読み、本を朗読する講座（略称「朗読講座」）」の3本の講座を展開する。

また、「大人がはじめる学び方講座」、「子ども読書活動推進フォーラム」なども引き続き開催する。

⑤ 図書館運営の条件整備

ア 運営状況の点検・評価

(ア) 図書館アドバイザーレクチャー制度の運営

両県立図書館が有識者から、図書館の運営方針や運営方法などに関し、情報や助言等を得ることを目的にして実施している。令和7年度は、アドバイザー2名のうち、1名を新たに選定し、アドバイザーによる講義等を職員を対象に実施する。

(イ) 活動評価の実施、公表

図書館活動について運営の改善を図ることを目的として、県立の社会教育施設共通の評価項目と図書館独自の評価項目の2体系で活動評価を行い、その結果を公表する。

(ウ) 利用調査の実施

図書館の利用実態を把握し、今後の図書館サービスの向上に活かすため、県立川崎図書館と共同して来館された方を対象にアンケート調査を実施する。

(エ) 職員の研修

職場研修等の実施や、県図書館協会をはじめとする各種の外部研修への派遣によって個々の職員の専門知識取得や技術向上、並びにその成果を共有して全職員のレベルアップをはかり、図書館の利用促進や利用者の満足度向上につなげる。

(オ) 職員による研究と発信

図書館の専門職として、研修の講師を務めるなどのスキルアップを心掛け、研究活動を当館の刊行物や図書館関連雑誌等への投稿や発表・発信に結実させる。

また、所属でそれらの職員の活動を支援し、県立の図書館職員全体の能力向上を図る。

イ 施設の整備

(ア) 施設の管理、維持修繕、備品整備

利用者、職員に安全で快適な環境を提供するため適切な維持管理を行うとともに、必要な修繕及び施設、備品の整備を行う。

令和7年度は主に次の事項について実施する。

- ・ 収蔵館改修工事の竣工に伴い、収蔵館へ移転する執務室等の整備
- ・ 図書館業務を円滑に遂行するための定期点検、小破修繕等の継続実施
- ・ 緊急度の高い修繕工事の予算要求

(イ) 環境マネジメントシステムの推進

環境問題に対応するため、次のことに取り組む。

(主な取組内容)

- ・ 神奈川県環境マネジメントシステム環境方針のもと、法令を遵守し環境への負荷を低減
- ・ 職員全員で図書館業務を環境配慮の視点で定期的に見直し、継続的に改善

⑥ 生涯学習事業の展開

(ア) 生涯学習情報サイトによる、県民の生涯学習の普及啓発や継続支援、学習相談

神奈川県生涯学習情報サイト「学び style かながわ」で県民ひとりひとりが自らの学びのスタイルを考えるヒントを見つけられるよう、生涯学習情報の提供に加え、著名人へのインタビュー記事や生涯学習相談デスクのコラム等の多彩なコンテンツを掲載し、多様なスタイルでの学びを紹介・提案することにより、県内の生涯学習の更なる推進に資する。

また、情報発信力を強化するために「学びstyleかながわ」のX（旧Twitter）のアカウントでも情報発信を行う。

県民の生涯学習に関する相談への対応においては、県立図書館本館4階の生涯学習相談デスクに専門の相談員が常駐し、必要な生涯学習情報等を提供するとともに、相談会も開催し、ひとりひとりが自己実現を図る学習を進められるよう支援する。

(イ) 大人がはじめる学び方講座の開催

学びの場を卒業した大人が「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「どのように学んだことを活かすか」を改めて考える機会を提供し、県民の学習ニーズに応えることで、生涯学習を推進する。令和7年度は学びのきっかけ・気づきから、深め、活かすところまでについて研究者と実践者による講座を開催する。

(ウ) かながわ大学生涯学習推進協議会を中心としたネットワークの推進

県民が生涯を通じて、主体的に多様な学習活動を行えるよう「かながわ大学生涯学習推進協議会」の場を活用して、大学相互及び大学と県が連携・協力を図りながら大学における生涯学習の取組を推進する。

(エ) 生涯学習指導者等研修

市町村等の生涯学習・社会教育関係の指導者及び助言者等を対象に、人材育成を図るとともに、生涯学習・社会教育をめぐる問題解決能力を高められるようにするため、研修を企画・実施する。

(オ) 体験活動・ボランティア活動の支援

豊かな人間性や社会性を培うことができるように体験活動、ボランティア活動に関する講座の開催や情報の収集・提供、相談を実施する。

また、令和6年度Lib活「本を選び、本を読み、本を朗読する講座（第2期）」の受講生のうち希望者が、本の選び方や声の出し方、本の紹介方法等の学びを活かし、県立図書館ボランティアとして朗読会を年4回実施する。

⑦ 近隣公共文化施設との連携

紅葉ヶ丘地区にある公共文化施設5館（県立音楽堂、県立青少年センター、県立図書館、横浜市民ギャラリー、横浜能楽堂）が連携して芸術文化等のプログラムに取り組むことにより、5館それぞれのプログラムの充実を図るとともに、地域との連携を深め、紅葉ヶ丘とその周辺の地域の魅力を広めて活性化に資する。

⑧ 県立図書館の再整備の推進

「県立図書館の再整備に向けた基本的な考え方」に基づき、再整備を進めていく。

（主な再整備の内容）

- ・令和5年度より行われている収蔵館、前川國男館の改修工事等の整備を教育局生涯学習部等と連携して継続
- ・県立図書館の新たな魅力を引き出すための機能や専門的図書館、広域図書館としての果たすべき役割等について検討を継続

5 予算・決算

(1) 令和7年度予算

(単位：千円)

区 分	細 事 業 名	予 算 額	説 明
社会教育施設費	1 維持運営費	225,046	維持運営費、生涯学習情報ウェブサイト制作費等
	2 図書館事業費	1,310,188	図書資料購入費、図書資料外部倉庫保管料、電子書籍整備費、収蔵館初度調弁費
	3 金沢文庫費	792	図書館情報ネットワーク機器賃借料
	4 整備工事費	1,888,000	収蔵館改修工事費、前川國男館改修工事費
	5 図書館情報ネットワーク推進事業費	146,830	図書館資料等運搬費、図書館情報ネットワークシステム運用保守・開発費
	小 計	3,570,856	
事 務 局 費		187,598	会計年度任用職員報酬等、職員厚生管理費、旅費
教 育 指 導 費		30	人権教育推進指導費
教育財産管理費		1,008	教育施設維持修繕費
社会教育振興費		322	生涯学習指導者養成事業費
人 権 男 女 共 同 参 画 費		200	女性関連資料室用資料等購入費
かながわ男女共同 参画センター費		804	
合 計		3,760,818	

(2) 令和6年度決算

(単位：千円)

区 分	細 事 業 名	決 算 額	説 明
社会教育施設費	1 維持運営費	99,987	維持運営費、生涯学習情報ウェブサイト運用費
	2 図書館事業費	118,328	図書資料購入費、本館資料移転費、電子書籍整備費、フリーWiFi運用保守
	3 収蔵館改修工事費	1,375,679	収蔵館改修工事費
	4 金沢文庫費	792	図書館情報ネットワーク機器賃貸借料
	5 図書館情報ネットワーク推進事業費	48,956	図書資料等運搬費、図書館情報図書館情報ネットワークシステム運用保守費
	小 計	1,643,742	
事 務 局 費		186,662	会計年度任用職員報酬等、職員厚生管理費、旅費
教 育 指 導 費		30	人権教育推進事業費
教育財産管理費		1,442	教育施設維持修繕費
社会教育振興費		320	生涯学習指導者養成事業費等
人 権 男 女 共 同 参 画 費		250	女性関連資料室用資料等購入費
かながわ男女共同 参画センター費		804	
合 計		1,833,250	

6 令和6年度事業報告

(1) 資料収集・整備

ア 資料・情報の収集

(ア) 図書の収集

「神奈川県立図書館資料収集要綱」及び「資料選定基準」に基づき、社会科学及び人文系分野の図書を重点的に収集した。県立川崎図書館や県内市町村立図書館等との役割分担を踏まえ、調査研究に資するような専門図書、基本図書を中心に収集した。

令和6年度は6,474冊の資料を購入した他、各機関・個人より5,614冊の資料を寄贈等により受け入れ、合計12,088冊を受け入れた。

図書のうち、かながわ資料については、県全域にわたり地域の現状が分かる資料、歴史として保存するに相応しい資料を、あらゆる分野に目配りして収集した。かながわ資料は、通常の流通ルートに乗らないものも多いため、新聞記事等の刊行情報、国立国会図書館に納本された図書のデータなどをチェックして、購入及び寄贈等により収集した。(令和6年度は268冊の資料を購入し、2,892冊の資料を寄贈等により受け入れた。)

平成28年度に「『人生100歳時代』を支える県立図書館」として職員提案した事業が施策化され、平成30年度より2か年間予算がついた後も、同規模額を予算措置して県民の「学び直し」に必要な資料を収集している。令和6年度は、74冊の図書を受け入れた。

令和3年度より、読書バリアフリー法への対応の一環として、LLブックの収集を開始し、令和6年度は3冊の図書を購入で受け入れ、所蔵冊数は71冊となった。

(イ) 逐次刊行物(新聞、雑誌、年鑑・年報等)の収集

県民ニーズの高度化・多様化に応えるため、社会・人文系の各種逐次刊行物を収集した。特に法律・経済関連情報及び専門的・学術的情報に留意し、雑誌においては大学紀要類を中心とした資料構成を構築している。また、県内刊行の逐次刊行物を収集し、かながわ資料の充実を図った。

令和6年度末現在の購入受入数は、雑誌308誌、新聞28紙、年鑑・年報258冊であった。(年鑑・年報の冊数は図書の冊数に含まれる。)雑誌については随時寄贈依頼を実施しており、新たなタイトルとして受け入れた件数は、一般雑誌(大学紀要等)9誌、かながわ資料とすべき県内刊行物4誌であった。

(ウ) 映像・音響資料の収集

将来にわたって県民の知的財産となりうる、記録性・芸術性に優れた資料で、再生可能なものを収集、整備した。

また、神奈川についての理解を深めることができる資料についても収集に努め、かながわ資料充実の一助とした。

令和6年度に購入し受け入れた数は、音響資料 CD507 点であった。寄贈により受け入れた数は、映像資料 LD210 点、DVD2 点、音響資料 CD193 点であった。

(エ) その他の資料（電子書籍等）の収集

令和4年6月1日より川崎図書館と合同で図書館ホームページから利用できる電子書籍サービスを開始した。紀伊國屋書店が提供する KinoDen を利用し、調査研究に役立つタイトルを選定した。令和6年度に98タイトルを追加で購入、合計275タイトルを提供した。蔵書検索機能の追加により、閲覧可能なタイトルをホームページの蔵書検索画面から図書館の蔵書と同時に検索できるようになった。

イ 資料・情報の整備

(ア) 資料の整理・点検・修理・製本

収集した資料を利用しやすいように整理し、その後の維持管理を行った。

資料総点検を4月1日から7日まで実施し、本館及び一部前川館書庫配架の図書や視聴覚資料（CD、ジャズレコード）を対象としたコンピュータによる点検を実施した。

「資料保存方針」に則り、資料の修理等を日常業務として行った。

また、資料保存の観点から新聞等の製本を実施したほか、資料の劣化対策として、神奈川県関係の16ミリフィルム12本の媒体変換（デジタル化）を行った。

(イ) 書誌データの整備

新規に受け入れた資料の書誌データを作成し、当館ホームページに公開した。図書資料については、主にトーハン MARC（(株)トーハン提供）、JAPAN/MARC（国立国会図書館提供）などの MARC（コンピュータ用図書目録）データを基に作成した。MARCがない資料については、当館独自の書誌データを作成した。既成の MARC を使用した場合でも、個人件名、内容注記等を付加した。特に個人件名は、当館独自のレファレンスツールとして充実に努めている。

(ウ) 館内サイン計画及び資料配置計画の検討・実施

閲覧室内については、統一感があり見やすい案内表示（サイン）の設置や、使いやすい資料配置等について工夫した。

書庫については、収蔵館改修工事のため、令和5年度に所蔵資料を前川國男館と外部書庫に移転しており、収蔵館改修後を見据えた資料配置について、引き続き検討を行った。

(エ) 神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備

県立川崎図書館と共同して、神奈川県に関する文献（新聞記事、雑誌論文、図書の一部等）の索引データを作成し、ホームページから検索できるよう整備している。

令和6年度は5,272件（雑誌・図書文献808件、新聞記事4,464件）の新規データを入力した

(オ) 神奈川県立図書館デジタルアーカイブの整備

神奈川県立図書館デジタルアーカイブについては所蔵資料のうち、著作権保護期間を満了している著作物について、利用促進および保存のためデジタル化を進め、令和6年度は新たに79タイトルを公開した。

(カ) 神奈川県行政資料アーカイブの整備

デジタル化された県の行政資料を収集してホームページで公開する神奈川県行政資料アーカイブについては、コンテンツを充実させ、利用促進を図った。令和6年度は新たに532タイトルを登録した。なお令和5年度から蔵書検索機能の追加により、登録されているタイトルがホームページの蔵書検索画面から図書館の蔵書と同時に検索できるようになった。

(キ) 男女共同参画関連資料の整備

令和4年度より、女性関連資料から名称を「男女共同参画関連資料」と改めた。男女の共同参画に関する資料についてLGBTQ、女性労働や男女共同参画社会、人権等、あらゆる分野に目配りして収集し、令和6年度は図書317冊、雑誌35タイトルを購入した。また、寄贈等により雑誌100タイトルを受け入れた。（雑誌タイトルは年度末時点）

旧かながわ女性センターから移管された資料については、平成元年以前の刊行図書をコレクションとし、それ以降刊行の図書を再整理し一般図書へ組み入れる作業を進めた。

なお、令和4年度の本館への移転に際し、図書・雑誌ともに一般資料と混配し、図書については女性関連資料であることがわかるよう、請求記号ラベルに緑シールを貼付している。本館1階の窓面展示には「男女共同参画関連資料」についての紹介も設けた。

(ク) 「ライトノベル・コレクション」の検討

県立高校図書館と連携して、ライトノベル作品の保存・運用を検討している。

(ケ) 利用者向けリユースコーナーの実施

重複図書の除籍図書を「リユース本」として利用者に提供する事業を、令和2年度より始め、新しい本館開館後も継続的に実施している。

(2) 資料・情報の提供

ア 基本的なサービス

(ア) レファレンスサービス

社会・人文系を中心とした課題解決型リサーチ・ライブラリーとして、図書、新聞・雑誌、かながわ資料、視聴覚資料及びオンラインデータベースを整備し、県民・利用者及び県内市町村立図書館等に対して、充実したレファレンスサービスが提供できるよう努めている。

分野ごとに担当職員を配置し、レファレンス事例の活用を通して、県民・利用者の課題解決力の向上に寄与する図書館を目指した。

インターネットの利用等により、簡易な質問や所蔵調査が年々減少する中、より高度になった利用者の情報要求に対して回答精度の向上及び職員の資質向上に努めた。また、引き続き国立国会図書館のレファレンス協同データベースシステムを活用したレファレンス事例の公開を行った。

(イ) 閲覧、登録、貸出、複写、リクエストサービス

図書、新聞・雑誌、かながわ資料、視聴覚資料及びオンラインデータベースの提供の充実を図り、県民の多様なニーズに応えている。なお、視聴ブースでの視聴覚資料の利用は本館開館以降、前川國男館の開館まで休止している。

さらに、横浜駅西口の県立図書館横浜西口カウンターにおいて、図書館カードの発行（登録）及びインターネット予約図書の貸出、返却を行うことで、利便性の高いサービスを提供してきた。

また、再整備中にあっても、可能な限り資料の利用に支障のないよう、外部書庫に預けた資料を取り寄せて提供する業務を令和5年11月より行っている。

令和6年度の図書館カードの新規登録者は6,518件、うち、郵送登録は104件、個人貸出点数は97,998点、予約・リクエスト受付件数33,299件、複写件数4,051件、同枚数93,536枚であった。

なお、県立図書館横浜西口カウンターでの令和6年度の貸出は12,093冊、返却は18,218冊であった（川崎図書館所蔵資料を含む）。

(ウ) 宅配貸出サービス、郵送複写サービス

県立の図書館の図書館カードを持つ県内在住者が、インターネットで予約して、自宅で図書を受け取ることができる宅配貸出サービスを行っている。令和6年度の貸出は、537冊であった。

また、自宅に居ながら複写物を受け取れる郵送による複写サービスも行っている。

(エ) オンラインデータベースサービス

利用者が利用できるオンラインデータベースについて、下記の 11 種類を提供した。

データベース名 (ベンダー名)	利用場所
「官報情報検索サービス」 国立印刷局	1 階
「D1-Law. com」 第一法規	1 階
「デジタル化資料送信サービス」 国立国会図書館	1 階、2 階
「歴史的音源」 国立国会図書館	1 階
「ヨミダス」 読売新聞社	2 階
「日経テレコン(日経限定メニュー版)」 日本経済新聞社	2 階
「神奈川新聞社 WEB マイクロフィルム」 神奈川新聞社	2 階
「朝日新聞クロスサーチ」 朝日新聞社	2 階
「毎日新聞社のデータベース 毎索」 毎日新聞社	2 階
「産経新聞データベース」 産経新聞社	2 階
「中日新聞・東京新聞記事データベース」 中日新聞社	2 階

(オ) インターネットアクセス環境の提供

利用者が必要とする情報をインターネットからも得ることができるよう、閲覧室に公衆無線 LAN のアクセスポイント(Wi-Fi)を用意した。

また、端末を持っていない利用者でも当館が契約する電子書籍にアクセスできるよう、タブレット端末の貸し出しを行った。令和 6 年度は 696 件の利用があった。

(カ) 障がい者サービス

昭和 56 年の国際障害者年を契機に、図書館利用に障がいのある人のため、県内公共図書館及び関係機関と連携し、障がい者サービスを開始。その後、神奈川県視覚障害者情報提供施設連絡協議会に加盟した。

コロナ禍の影響で平成 30 年を最後に中止していた県内公共図書館等障害者サービス実務担当者会議は令和 5 年度に再開し、引き続き開催した。また、神奈川県内公共図書館障害者サービス実施状況調査も、引き続き実施した。

県立図書館の障がい者サービスとして、大活字本・LLブック等の収集・提供、図書・録音資料の郵送貸出、レファレンスサービス、対面朗読といった直接サービスに加え、関係機関に対しては、録音図書作成のための原本の提供や読み方調べなどの対応を通して、間接的なサービスを提供している。

なお、各カウンターでは、筆談ボードや話し言葉でのコミュニケーションが困難な方のために、コミュニケーションボード、拡大鏡などを用意している。

(キ) 子どもに関わるサービス

子どもの読書活動の推進を図るため、「子ども読書活動推進フォーラム」や「生涯学習指導者研修－読書活動実践コース－」などを実施した。

また、県立高等学校図書館との連携も継続して推進し、子どもの読書に関わる人々へのサポート事業を実施した。さらに、子どもを対象とした県立音楽堂の催し「せかいはともだち！」に蔵書の絵本を出展するとともに、県立青少年センターの催し「子どもフェスティバル」で絵本を活用したクイズを実施した。

イ 特色あるサービス

(ア) かながわ資料の提供

デジタルアーカイブによるコンテンツの公開や神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備など、資料へのアクセスを支援するツール等の整備を継続して行い、かながわ資料の提供に努めた。

(イ) 企画棚の設置

所蔵資料の紹介や利用者の知的好奇心を刺激することを目指して、本館の各所に企画棚を設置した。

企画棚名	内容	場所
共生棚	「共に生きる」という大きなテーマのもとに、様々な小テーマで図書を紹介。当館にゆかりの深い山川菊栄氏に関する資料等も紹介	本館 1 階
かながわ資料展示	テーマに沿って、神奈川県に関する資料(かながわ資料)を紹介	本館 2 階
前川國男展示	神奈川県立図書館・音楽堂を設計するなど、日本のモダニズム建築を代表する作品を数多く生み出した前川國男に関する資料を紹介	本館 2 階
遅効の本棚	長い時間軸の中でゆっくりと物事について考え続けるための本をテーマに沿って紹介	本館 3 階
図書館刊行物展示	当館で発行した資料解説目録をもとに資料を紹介	本館 3 階
シコウの窓	一片の言の葉から自由に連想した本を紹介	本館 3 階
司書箱	司書それぞれが、自分で選んだテーマに沿った図書を紹介	本館 1 階 ～ 3 階 通常書架内

(ウ) 様々なニーズに合わせた閲覧環境の提供

図書館資料を活用する様々なシーンを想定し、静謐な環境で読書に集中できる静寂読書室や、読書や研究に集中できる研究ブース、一人でじっくりと研究に向きあえる研究個室、グループで議論をしながら研究できるディスカッションルームなどを用意した。静寂読書室は 10,281 人、研究ブースは 76,223 人、研究個室は 9,227 人、ディスカッションルームは 1,939 人の利用があった。

なお、研究個室及びディスカッションルームの予約手続きにかかる時間を短縮し、利用サービスの向上を図るため、予約管理システムを導入し、令和 6 年 9 月 18 日より稼働を開始した。

(エ) 「パーソナルサポート」の提供

従来のレファレンスサービスやオリエンテーションの機能を充実させて、利用者が求める資料や情報に的確にたどり着けるよう、1 人から 3 人程度を対象に、図書館の活用法を案内する「パーソナルサポート」を実施した。

(オ) 電子書籍サービスの提供

県民の学びを支援するため、調査研究に役立つ参考図書（辞書・事典類）を中心に、令和 4 年 6 月より電子書籍サービスを開始した。令和 6 年度は 6,068 件の利用があった。

(カ) 行政情報支援

県立図書館からの資料提供やレファレンスを通して、神奈川県職員の職務の遂行を情報面から支援するほか、他の県機関と協働して「神奈川県行政資料アーカイブ」の運営を行い、行政情報の発信基地としての役割を果たしている。

県職員が職務上必要としている資料を提供するため、文献複写、資料の貸出やレファレンスサービスを実施した。特に、資料の貸出については 41 機関に対して 75 冊を提供した。また、県職員が業務で使用する情報共有システム上においても、図書館による行政情報支援サービスの利用方法を案内している。

(3) 連携・協力事業

ア 図書館ネットワークシステム

(ア) 図書館情報ネットワークシステムの推進

平成2年度に稼働を開始した「神奈川県図書館情報ネットワーク（以下、KL-NET という）」を利用して、相互貸借管理システムを運営し、県内公共図書館ネットワークの核施設としての事業を推進した。令和6年度においてもシステムの安定的な運用に努め、システム更新等により横断検索ができなくなった参加施設については早期復旧するよう対応した。

令和7年1月より、海洋開発研究機構（JAMSTEC）が加入した。

(イ) 県内公共図書館等横断検索サービス等の提供

複数の県内市町村立図書館等の OPAC（コンピュータで検索する図書館の蔵書目録）を同時に検索できる横断検索サービスを提供し、資料の所在を迅速、的確に伝えるなど、県民の情報要求に効率的に対応している。このサービスと連動している相互貸借管理システムを KL-NET 参加施設に提供することで、県内公共図書館等の相互貸借を迅速、円滑に進め、システム全体の安定的な運用が維持できるよう取り組んだ。

(ウ) 「神奈川県内公共図書館購入継続雑誌・新聞総合目録」の整備

「神奈川県内公共図書館購入継続雑誌・新聞総合目録」は、平成15年度より開始した事業で、県立図書館が事務局として維持・管理を担い、ウェブサイト上に一般公開している。総合目録の提供により、県民の情報検索や利用の利便性を高めるとともに、県内公共図書館のネットワーク化の推進を図っている。

県内の全公共図書館が参加館となり、随時、自館で所蔵する雑誌と新聞の所蔵情報を登録し、所蔵データを更新・整備している。雑誌については、原則として購入雑誌でかつ現在受入中のものを収録対象としており、各館の最新の情報が把握できるようになっている。

イ 連携・協力

(ア) 図書館資料搬送システムの運営・改善検討

県民の読書・情報環境等、生涯学習の総合的整備推進を図るため、県内市町村立図書館をはじめ、大学図書館、専門図書館等との図書館資料相互貸借を推進した。協力車と宅配便の併用により県内31市町村との最低週1便の物流を確保した。

また令和6年度は、巡回車への司書同乗（月1回）や、オンライン会議ツール（Zoom）による巡回コース別ミーティング（コースごとに年1回、計7回）、テーマ別ミーティング（4テーマ、計6回）、メールマガジン「協力車 Mail」（14回発信）などにより、業務相談・情報交換等を行った。

(イ) 都道府県立図書館等との相互利用の推進

全国公共図書館協議会の「公共図書館間資料相互貸借指針」に基づき、他都道府県立図書館をはじめ、県外の各公共図書館との相互貸借を促進することにより、県民の読書・情報環境の充実向上を図っている。

資料の提供に当たっては、迅速な対応はもちろんのこと、他館での所蔵が少ないものを貸出するなど、都道府県立図書館等の利用者へのサービス向上に貢献している。

なお、令和6年度は、貸出が420冊、借受が170冊であった。

(ウ) 雑誌等の県内公共図書館分担保存・活用の推進

広域サービスの推進と書庫スペース狭隘化の軽減を図ることを目的として、平成16年度より開始した事業で、県内の公共図書館が相互に協力して雑誌の永年保存館を指定し、効率的な保存・活用を進めている。

神奈川県内公共図書館逐次刊行物実務担当者会議については、令和6年度は書面により開催し、県内公共図書館が保有する雑誌のうち119誌については指定を受けた図書館が永年保存すること、市町村立図書館が短期保有している雑誌のうち13誌については県立図書館で受け入れ保存すること等の確認を行った。

(エ) 大学図書館との連携、協力の推進

大学図書館が所蔵する専門図書を県民の利用に供するとともに、大学図書館の利用者である学生、院生、教職員が当館蔵書や県内市町村立図書館蔵書を学内から利用できるようにすることにより、県内図書館資料資源の有効活用を図った。

(オ) 高校との連携協力事業

「県立の図書館と県立高等学校等による連携・協力事業」は、県立の図書館が所蔵する資料や情報、レファレンス、研修等のサービス提供のほか、「県内高等学校等図書館相互貸借管理システム」の運用により、学校図書館の整備・充実を支援し、「自ら学び自ら考える」力を育む県立高等学校生徒の学習活動や、教員の教育・研究活動に寄与する事業である。当事業により、学校図書館で提供できる資料・情報が増加し、より多彩な教育活動の展開をサポートできるようになった。

県立高校図書館の所蔵データを集積した「総合目録」は「県内高等学校等図書館相互貸借管理システム」の中核となるものである。令和6年4月時点の「総合目録」へのデータ登録校は、完校に伴い138校となった。

令和5年6月より、電子書籍の授業利用のためのID発行ができるようになった。これにより、令和6年度は3校4件の活用があった。

(カ) 神奈川県公共図書館館長会議等の開催

県立の図書館の協力事業について実施計画や実施状況の説明、各市町村立図書館等の現状や今後の事業内容の情報交換の場として、毎年年度初めに開催している。令和6年度は神奈川県公共図書館館長会議、協力事業実務担当者会議ともに4月に、現地とオンラインを併用して開催した。

(キ) 情報誌「こあ」の編集・発信

県内公共図書館に勤務する職員の知識やモチベーションの向上を目的とした図書館員のための情報誌であり、昭和59年に創刊した。現在は電子化し、県立の図書館が運営する県内公共図書館職員向けのホームページにおいて、CMS（コンテンツ・マネージメント・システム）にて公開している。令和6年度も継続してコンテンツの充実に努め、県内公共図書館の動向や、日常の業務の参考として各館のイベント・展示情報、県立図書館で受けたレファレンス事例等、79件の記事を掲載した。

(ク) 地域資料交換会の開催

当館及び県内の市町村立図書館や県の関係機関に寄贈された資料のうち、当該機関で受け入れない地域資料を対象とした交換会を毎年開催してきた。

収蔵館の再整備期間に伴い、令和5年度より再整備完了まで地域資料交換会は休止とする予定である。

(ケ) 子ども読書活動推進フォーラムの開催

子どもたちの豊かな育ちのために、「すぐれた本との出会い」を子どもの成長に応じて適切に準備することや、子どもたちが読書に親しむことができるような環境づくりのため、神奈川県では「子ども読書活動推進計画」の策定に合わせ、「子ども読書活動推進フォーラム」を平成16年度から毎年開催している。

平成24年度からは開催主体を県立図書館とし、令和6年度については神奈川県子ども読書活動推進会議及び神奈川県図書館協会との共催事業、神奈川近代文学館等の後援事業として開催した。

令和6年度は、ブックデザイナーの名久井直子さんによる講演「本を装う ブックデザインの世界」及び東洋英和女学院大学図書館サポーターWELLによる事例発表を開催した。本館を会場としてオンラインと併用開催、会場48名、オンライン60名の参加があった。

ウ 図書館人材の育成

(ア) 市町村図書館等職員（基礎・専門）研修の実施

県内市町村立図書館等に勤務する職員の知識や専門技術の向上のために、図書館業務に関する研修を実施した。実務経験3年以内の職員に対する「基礎研修」1回、参加79人、図書館業務について相当程度の経験を有する職員に対する「専門研修」5回、参加延べ98人、の2種類を、資料掲載やオンライン会議ツール（Zoom）、実地により開催した。

実施にあたっては、参加職員の雇用形態、経験等（指定管理、委託等、司書資格の有無等）にも配慮しながら、研修のレベルや市町村立図書館のニーズ等に則した内容の設定に努め、図書館運営や業務に、より役に立つ研修になるよう努めた。

(イ) 人材育成方策の企画

市町村立図書館等の職員だけではなく、県内高校等との連携協力事業の一環で県立高等学校図書館等の学校司書を対象とする新任者研修や業務に関する専門研修などを計4回実施し、延べ95人の参加があった。

また、例年どおり、県の新採用司書職員育成のための研修プログラムを作成し、実施した。

令和6年度は、12月10日（火）～13日（金）に、文部科学省からの委託事業として、関東・甲信越静地区図書館地区別研修を開催した。

エ 関係団体等業務

(ア) 関係団体等の事務局運営支援、連絡調整

神奈川県図書館協会の事務局を引き続き担い、協会各委員会と連絡調整しながら事業を実施した。これに加えて、県立図書館が加盟している関東地区公共図書館協議会、全国公共図書館協議会、日本図書館協会等の各団体と連絡を密にして、各団体の事業が円滑に実施されるように事務処理を行った。

(4) 広報・普及活動

ア 広報活動

(ア) 事業連絡会議の運営

事業連絡会議では、県立図書館の事業を広く県民に広報するための各種イベントの年間計画案を作成した。また、円滑にイベントが実施できるように、関係各課、職員間で開催事務の情報共有を図った。

(イ) 所蔵資料展示の実施

所蔵する貴重資料や日頃は目に触れにくい資料等を中心に、テーマを設定して紹介する展示を、本館ギャラリーや窓面書架、通常書架などを使って行った。

(実績は表のとおり)

令和6年度は、NHK テレビ番組「理想的本箱」の撮影が当館で行われたことから、同番組と同じテーマで図書を展示する連続展示の企画を行った。

(ウ) 図書館実習等の受入れ、見学者への対応

図書館を身近に感じ、理解を深める手段として、例年、利用者や図書館関係者の図書館見学会の開催や中高校生の職業体験等、図書館学履修学生の実習、県庁インターンシップの受入れ等を行っているが、令和4年4月以降、県立図書館再整備期間中は、原則として受入れを中断することとなった。ただし、令和4年9月に新しい本館が開館してからは、見学については、本館に限り希望にはできるだけ対応したので、令和6年度は32件延べ479人の見学・視察があった。また、インターンシップについても、可能な範囲で一部受入れ、高校生インターンシップ1回2日間3名、県庁インターンシップについては2回4名を受け入れた。

(エ) ホームページ等による広報・情報発信

図書館の基本理念、運営方針、利用方法、郷土資料のデジタル画像や県内の行政資料のアーカイブズ、コレクションの紹介、県民公開講座・展示等の案内や記録、蔵書数・利用状況などの統計、活動評価など図書館の全体像を紹介した。

職員が執筆する「司書の出番」では、令和6年度は36件（うち県立図書館30件）の新規記事でイベント報告などを発信した。また、「県立の図書館 公式X（旧 Twitter）」を活用し、令和6年度は350件（うち県立図書館247件）の新規記事でイベント募集や展示情報等のトピックスをきめ細やかに発信した。

本館の開館を紹介するため令和4年度に開始した Instagram による広報については継続して実施し、令和6年度は館内及び周辺情報を144件発信した。

また、本館4階やかながわ県民センター9階に設置したチラシラック等を活用し生涯学習情報等の提供を充実させるとともに、県イベントや関係機関との連携を活用した広報を行うなど、図書館の利用を促進する取組を展開した。

(オ) 神奈川県立図書館・音楽堂開館70周年記念

神奈川県立図書館（現前川國男館）・音楽堂の開館70周年であったことから、本館3階で、開館時の映像などの記念展示を行った。合わせて、写真集『改修前前川國男設計神奈川県立図書館』（猿田彦珈琲製作）を手掛けた写真家潮田登久子氏と当館の再整備に携わるブックディレクターの幅允孝氏によるトークイベントを11月3日（日）に開催した。

(カ) 特別展示

令和6年7月3日に発行され、日本銀行から県に贈呈された記番号「AA000002AA」の新千円券と、裏面の図柄に使用されている葛飾北斎の「富嶽三十六景神奈川沖浪裏」マスターレプリカと一緒に本館1階で令和7年1月11日(土)から31日(金)まで展示し、来館者が鑑賞できる機会とした。

令和6年度資料展示一覧

展示の種類	場所	内容(タイトル)	実施期間		計
			開始日	終了日	
企画展示	ギャラリー	源氏物語を取り巻く女性たちと文化	5月11日	11月13日	2
		演劇 meets かながわ - 神奈川の演劇文化 -	11月16日	5月7日	
常設展示	1F窓面書架	「共に生きる」	常時		1
	1F窓面書架	山川菊栄文庫	常時		1
	2F窓面書架	前川國男関係	常時		1
	3F窓面書架	文学賞(芥川賞、直木賞、川端康成賞、江戸川乱歩賞)	常時		1
「学びstyle かながわ」 展示	1F階段下	田中優子氏 インタビュー記念	9月12日	11月13日	4
		エドはるみ氏 インタビュー記念	11月15日	1月31日	
		町田樹氏 インタビュー記念	1月31日	3月12日	
		室井滋氏 インタビュー記念	3月14日		
かながわ資料 テーマ棚	2F窓面書架	かながわの木工芸	4月9日	7月10日	4
		かながわの異界	7月12日	11月13日	
		もっと! かながわのアマチュア演劇	11月15日	3月12日	
		かながわで野球もサッカーも	3月14日	6月11日	
遅効の本棚	3Fザ・リーディング グラウンジ	謎を楽しむ	5月10日	8月7日	4
		外から見た日本の魅力	8月9日	11月13日	
		言葉の力	11月15日	2月12日	
		「いただきます」を考える	2月14日	4月13日	
図書館刊行物 (『入門グレート・ブックス』、6月より『グレート・ワークスの世界』)	3F窓面書架	「養生訓」(貝原益軒)、「童子問」(伊藤仁斎)、「弁道」(荻生徂徠)	4月12日	5月8日	12
		「源氏物語玉の小櫛」(本居宣長)、「学問のすゝめ」(福沢諭吉)、「善の研究」(西田幾多郎)	5月10日	6月12日	
		西周、田口卯吉、中江兆民	6月14日	7月10日	
		陸羯南、内村鑑三、武士道新渡戸稲造	7月12日	8月7日	
		清沢満之、岡倉天心、幸徳秋水	8月9日	9月11日	
		南方熊楠、柳田國男、鈴木大拙	9月13日	10月9日	
		内藤湖南、津田左右吉、吉野作造	10月11日	11月13日	
		河上肇、平塚らいてう、大杉榮	11月15日	12月11日	
		北一輝、田辺元、九鬼周造	12月13日	1月8日	
		和辻哲郎、柳宗悦、小泉信三	1月10日	2月12日	
		河井榮治郎、折口信夫、高群逸枝	2月14日	3月12日	
		三木清、小林秀雄	3月14日	4月9日	
		シコウの窓	3F窓面書架	Enter	
Rest	5月10日			6月12日	
涼	6月14日			7月10日	
まつり	7月12日			8月7日	
山	8月9日			9月11日	
ツキ	9月13日			10月9日	
秋といえぼ…	10月11日			11月13日	
働く	11月15日			12月11日	
Wish	12月13日			1月8日	
いくつになっても	1月10日			2月12日	
暖	2月14日			3月12日	
ひらく	3月14日			4月19日	

展示の種類	場所	内容(タイトル)	実施期間		計
			開始日	終了日	
司書箱	1F書架①(0門)	もうひとつの自分	4月9日	6月12日	7
		ミスった!	6月12日	7月27日	
		こんな人がいた! 神奈川県図書館人 鹿兒島達雄	7月27日	8月25日	
		こんな人がいた! 神奈川県図書館人 石井敦	8月25日	10月1日	
		古本屋にあこがれて	10月1日	12月18日	
		出版もいろいろ	12月18日	2月12日	
		学問のススメ	2月14日	4月16日	
	1F書架②(3門)	大統領という人は。	4月9日	5月26日	7
		法曹とジェンダー	5月26日	6月12日	
		革命	6月14日	9月27日	
		乱世に法の導きを	9月27日	12月11日	
		地政学から見る世界	12月13日	12月28日	
		伝われ! この思い!!	1月5日	3月16日	
		むすぶ	3月16日	5月7日	
	1F書架③(3門)	税金?控除?補助?支給?~少子化を解消するには~	5月11日	6月9日	7
		税金?控除?補助?支給?part II~社会を小さくする~	6月9日	7月6日	
		弾けた泡/泡の中で生まれた文学	7月6日	9月11日	
		経済学のイメージは(vol.2.0)	9月13日	11月9日	
		どこに住む?	11月10日	1月7日	
		江戸のおかね	1月9日	3月4日	
		県立図書館も税金で成り立っていますけど	3月5日		
	1F書架④(3門)	日々の「奉公」に報いる「御恩」を	4月11日	5月1日	7
		働くことがしんどいときに読む本	5月1日	7月25日	
		上?下?	7月26日	8月27日	
		手話と「ろう文化」	8月27日	11月30日	
		健康でいたい	11月30日	12月27日	
		備える~食~	12月27日	2月25日	
復興を繋ぐ		2月25日	5月6日		
1F書架⑤(3門)	茶・茶・茶	4月29日	6月12日	6	
	雨が降るのを待って	6月14日	7月31日		
	日本の夏、恨めしい夏	8月2日	11月8日		
	あこのころのわたしたち~平成ギャル文化をふりかえる~	11月8日	12月11日		
	スパイが知りたい!	12月13日	2月7日		
	ラーメンを読む	2月7日	4月30日		
1F書架⑥(6門)	ソーシャルマーケティング?それともナッジ?	5月16日	8月7日	6	
	子どもと社会	8月9日	11月28日		
	楽園を奏でる箱庭	11月28日	1月24日		
	時間を味わう旅館	1月24日	2月9日		
	猫、最強	2月9日	3月11日		
	拙者親方と申すは	3月12日	5月1日		
2F書架①(2門)	地図を広げて	6月29日	3月15日	2	
	万博、開幕。	3月16日			
2F書架②(2門)	青の世界へようこそ	7月5日	5月7日	1	
2F書架③(2門)	ドキドキしたい	6月5日	10月16日	4	
	忘却	10月17日	1月7日		
	笑う門には	1月7日	3月6日		
	名も無きわたしのその名前	3月7日			
2F書架④(2門)	髪のはなし	7月2日	12月10日	2	
	ナイトリーディング イズ グッド	12月10日	4月9日		

展示の種類	場所	内容(タイトル)	実施期間		計
			開始日	終了日	
司書箱	3F書架①(1門)	色彩	4月23日	5月24日	8
		生まれ変わりたい?	5月25日	7月31日	
		666は悪魔の数字	6月6日	6月12日	
		オカルトの世界	7月31日	10月2日	
		我思う、故に…	10月3日	10月22日	
		心が見出す何か	10月23日	1月8日	
		満ちてゆく	1月10日	3月18日	
		定点観測	3月18日		
	3F書架②(1門)	武士の心得	5月10日	11月1日	4
		孤独を楽しむ	11月1日	1月31日	
		「龍」を追う「蛇」	1月31日	3月29日	
		名僧の魅力 子どもずきな良寛さん	3月29日	5月1日	
	3F書架③(9門)	未来を想像せよ!	5月2日	7月5日	6
		家族のエピソード	7月5日	9月1日	
		釣る	9月1日	11月23日	
		私小説を読む/私って何?	11月23日	1月8日	
		誰かと誰かをつなぐラジオ	1月10日	3月2日	
	武田百合子生誕100年	3月2日	5月7日		
	3F書架④(9門)	小説家の随筆	5月31日	6月23日	7
		GO! GO! 筒香!	6月23日	8月23日	
		はれときどきぶた 追悼 矢玉四郎	8月23日	9月21日	
		映画になる本、なった本	9月21日	11月27日	
		文学館にいる文士 大佛次郎	11月27日	12月24日	
		県立図書館所蔵の漫画で息抜きを	12月24日	3月30日	
	これより詠われるのは	3月30日	5月6日		
	3F書架⑤(9門)	アニメ化された名作たち	4月24日	5月31日	6
		詩のある人生 - Life with poetry -	5月31日	9月24日	
		NIPPONに注目!	9月24日	11月5日	
		今一度、「星の王子さま」の世界へ!	11月5日	12月5日	
		動物と話せると…	12月5日	2月9日	
	未知の国へ ~外国から見た日本~	2月9日	4月15日		
	3F書架⑥(4門)	月光を背負って	6月30日	9月3日	5
		天気と共に暮らす	9月3日	9月26日	
死ぬということ		9月26日	11月8日		
ホエールズは70年、県立図書館も70年		11月9日	3月21日		
科学の産物・副産物	3月22日				
3F書架⑦(5門)	住まいをのぞく	6月2日	6月30日	6	
	見上げれば ほら	6月30日	10月17日		
	今日の夕飯どうしよう	10月18日	11月30日		
	郷愁(ノスタルジー)	11月30日	1月8日		
	あの頃のおもちゃたち	1月10日	3月12日		
お菓子大好き!!	3月14日	5月7日			

展示の種類	場所	内容（タイトル）	実施期間		計
			開始日	終了日	
トピック	1F階段下	Lib活after5ゼミ「わたしらしく生きること」	5月30日	6月27日	4
		新札発行記念展示	6月28日	8月7日	
		子ども読書活動推進フォーラム関連展示	10月4日	12月28日	
		追悼 枝元なほみ氏	3月14日	3月28日	
	1Fエレベータ前	新千円券および葛飾北斎の富嶽三十六景 神奈川冲浪裏(マスターレプリカ)	1月10日	2月28日	2
		一球入魂！選抜高校野球2025	3月1日	3月30日	
	1F新着棚	追悼 谷川俊太郎氏	11月20日	12月28日	1
	3Fカウンター	理想的本箱 in 神奈川県立図書館(1) 勇気が欲しい時に読む本	4月16日	5月23日	8
		理想的本箱 in 神奈川県立図書館(2) 時間に追われている時に読む本	4月16日	6月4日	
		理想的本箱 in 神奈川県立図書館(3) ひとりぼっちの孤独を感じた時に読む本	5月23日	7月7日	
		理想的本箱 in 神奈川県立図書館(4) 眠れない時に読む本	6月4日	9月5日	
		理想の本箱 in 神奈川県立図書館(5) 別世界を知りたい時に読む本	7月7日	10月9日	
		理想の本箱 in 神奈川県立図書館(6) 勉強したくない時に読む本	9月6日	10月9日	
		神奈川県立図書館・音楽堂開館70周年記念展示 ※映像上映は11/3まで	10月11日	11月13日	
		県立歴史博物館コラボ展示「仮面絢爛」	11月15日	12月8日	
	4F壁面	—			
				計	148

イ 刊行物の発行

(ア) 「郷土神奈川」の刊行

県民の郷土神奈川への関心に応えるため、外部の研究者等による広範な調査研究論文等を掲載している。令和6年度は第62号を刊行し、関係諸機関に配布した。

(イ) その他刊行物等の発行

次のような刊行物を引き続いて発行し、ホームページにも掲載した。

- ・「かながわ資料ニューズレター」の刊行（400部）：かながわ資料の利用促進を図る目的で刊行している広報誌で、新着資料の紹介等を掲載している。令和6年度は第82号から第84号を刊行し、県内公共図書館や県機関に配布した。
- ・「トピックスのとびら」：社会状況等を踏まえたテーマ設定を行い、メディア横断的に関連所蔵資料を紹介している。令和6年度はNO.183からNo.185を刊行した。
- ・「図書館ナビ」：資料探しの際に役立つ資料や情報を紹介するもので、ホームページで公開している。

ウ 講座等開催事業の実施

(ア) 講座等の開催

新しい県立図書館のコンセプトである「価値を創造する図書館」を実現するため

に、「Lib 活」(リブカツ、“Library”+“部活動”の造語)事業として「after5ゼミ」、「県民が編むかながわの半世紀」、「本を選び、本を読み、本を朗読する講座」の3本の講座を展開した。

また、「大人が始める学び方講座」、「子ども読書活動推進フォーラム」なども、引き続き開催した。(実績は表のとおり)

令和6年度開催講座一覧 ※複数回開催日があるものは参加者数は延べ人数

	講座名	開催日時	参加者数(人)	開催方法
主催	Lib活 after5ゼミ	ガイダンス	18	会場
	第3期テーマ 「わたしらしく生きること」 *ファシリテーター 伊藤達矢氏	第1回ゼミ: 本が届けるフェミニズムの声(松尾亜紀子氏)	21	会場
		第2回ゼミ: 非モテから考える男性の生きづらさ(西井開氏)	25	会場
		第3回ゼミ: LGBTQ+とスポーツ～みんなのいろいろ～(下山田志帆氏、清水文太氏)	15	会場
		第4回ゼミ: ジェンダーにしばられない教育(太田啓子氏)	20	会場
		ブッククラブ(全5回) うち1回は、閉館後開催	8月4日、9月1日、10月6日、 10月25日、12月1日	54 会場
	Lib活 県民が編むかながわの半世紀	ガイダンス	9	会場
	第3期テーマ 「つながる・広がるかながわ」 *コーディネーター兼アドバイザー 大西比呂志氏	研究会(全4回) うち2回はゲストアドバイザーあり ・入門・アーカイブの世界-公文書館の役割と使い方- @県立公文書館(関根豊氏) ・ドイツと神奈川の環境まちづくり(高雄綾子氏)	7月6日、9月7日、 11月9日、1月25日	56 会場
		実習日(全4回)	7月20日、8月24日、 9月21日、12月7日	58 会場
		郷土映像上映会(全2回) (1)「神奈川はよびかける」 (2)「海は僕らのふるさとだ」	(1)7月20日 (2)9月21日	27 会場
	Lib活 本を選び、本を読み、 本を朗読する講座 *講師 北村浩子氏	活動日(全6回)	6月15日、7月13日、8月10日、 9月14日、10月12日、11月16日	95 会場
		朗読会(受講生)(全2回)	12月14日、1月18日	20 会場
		朗読会(参加者)(全2回)	12月14日、1月18日	20 会場
		ボランティアガイダンス	3月15日	10 会場
		ボランティア朗読会(全2回)	6月29日、10月20日	70 会場
		神奈川県立図書館開館70周年記念トークイベント(潮田登久子氏、幅允孝氏)	11月3日	49 会場
		Lib活交流会	11月4日	14 会場
		ギャラリー展示関連講演会 兼 文字・活字文化の日記念講演会 「『源氏物語』再発見～与謝野晶子からのメッセージ～」(松岡智之氏)	10月27日	31 会場
	大人が始める学び方講座 ～学びのきっかけ・気づきから、 深め、活かすところまで～	自分の学びたい!に気づくには(齋藤ゆか氏)	11月23日	26 会場
		学んだことを社会へ生かすには(渡辺恵市郎氏)	11月30日	19 会場
	ボランティア入門講座 自分の好きを活動に～人生を豊かにするボランティア～(二宮雅也氏)	2月15日	43 会場	
	電子書籍イベント	2月22日	21 会場	
	図書館で資格を取ろう!16ミリ映写機講習会(全2回)	6月5日、12月4日	24 会場	

	講座名	開催日時	参加者数 (人)	開催方法	
共 催	大学で学ぼう～生涯学習フェア～	折れない心の作り方～ポジティブ心理学から考えたストレスマネジメント～（芳川玲子氏）	9月28日	80	オンライン 併用
		アベルル酸から学ぶ新しい薬害のかたち（佐野和美氏）	9月28日	30	オンライン 併用
		ライブトーク「明治・大正文学と鎌倉」 （大木志門氏、小田島一弘氏）	9月29日	59	オンライン 併用
	子ども読書活動推進フォーラム 事例発表（東洋英和女学院大学図書館サポーターWELL）、 講演会「本を装う ブックデザインの世界」（名久井直子氏）	12月8日	108	オンライン 併用	
	Wikipediaアングク	11 橋本治	4月14日	12	会場
		12 安部公房	11月3日	12	会場
	投げん通信		11月4日	26	会場
	没年調査ソソ		12月21日	5	会場
	紅葉ヶ丘まいらんスタンプラリー アートな初詣		1月11日～1月26日	135	会場
	紅葉ヶ丘まいらん おもしろクイズ！～絵本であそぼう！		1月19日	130	会場
WikiGap in Kanagawa		3月2日	20	会場	
		計	1,362		

（5）図書館運営の条件整備

ア 運営状況の点検・評価

（ア）図書館アドバイザーレクチャー制度の運営

両県立図書館が有識者から、図書館の運営方針や運営方法などに関し、情報や助言等を得ることを目的として実施している。県立川崎図書館と共通のテーマを設定、相応しいアドバイザーの選定を行い、2名のアドバイザーを講師とする講義を現地とオンラインの併用で聴講した。令和6年度は、野末俊比古氏（青山学院大学教育人間科学部教授・学部長）より「AI/DX時代における公共図書館のモデルづくりーサービスとマネジメントの最適化をめざしてー」を、岸田和明氏（慶応義塾大学文学部教授）より「図書館評価のためのデータ分析の技術」を、をご講義いただいた。

実施結果については、ホームページに公表している。

（イ）活動評価の実施、公表

図書館運営を自己評価するために設定された活動指標について、数値目標を設けその達成状況を基に令和5年度の活動評価を行い、併せて令和6年度の数値目標を定めて公開した。県立の社会教育施設共通の評価項目と図書館独自の評価項目の2体系で活動評価を実施している。

（7 活動評価(令和6年度)の概要 参照)

(ウ) 利用調査の実施

図書館の利用実態を把握し、利用者サービスの向上を図るため、来館された方を対象に、令和6年10月29日から11月3日まで6日間のアンケート調査を行い、719名から回答を得た。

アンケート調査結果については、分析結果と併せてホームページに公表した。

(エ) 職員の研修

県図書館協会をはじめ外部の各種研修に参加し、その成果を共有して全職員のレベルアップにつなげ、当館の利用促進や利用者の満足度向上を図った。

(オ) 職員による研究と発信

図書館の専門職として、研修の講師を務めるなどのスキルアップに努め、また、その活動を所属でも支援した。さらに、職員の研究活動は当館の刊行物や図書館関連雑誌、学会誌等への論文の投稿などに、研究成果の発表・発信を行って結果させ、県立の図書館職員全体の能力向上を図った。

イ 施設の整備

(ア) 施設の管理、維持修繕、備品整備

本館を利用者及び職員に安全で快適な施設環境を提供するため、定期的な点検等を行った。

収蔵館（昭和47年設置）の改修工事収蔵館改修工事の竣工に伴って収蔵館へ移転する事務室等の執務環境の整備を進めた。

(イ) 環境マネジメントシステムの推進

環境に配慮した取組を進めるため、環境マネジメントシステムによる目標・プログラムを設定し、職員全員によるリサイクルとエネルギー使用量削減に取り組んだ。また、節電対策として太陽光発電、LED照明の利活用による省エネルギーに努めた。

(6) 生涯学習事業の展開

ア 生涯学習情報の収集・提供、学習相談

利用者が自らの学びのスタイルを見つけることを応援するサイト「学び style かながわ」を運営し、県内の生涯学習の推進に役立つ学びの情報の収集・提供のほか、著名人へのインタビュー記事や生涯学習相談デスクのコラム等からなる多彩なコンテンツを提供した。

さらに、「学び style かながわ」のX（旧 Twitter）を活用した情報発信の強化に努めた。

また、本館4階「生涯学習相談デスク」において生涯学習関連情報を配架すると

ともに、専門の相談員が常駐し、対面・電話・郵便・FAX・フォームメールによる学習相談に応じた。

令和6年度から新たにディスカッションルームを利用した相談会を年2階実施した。1回目（8月30日（金）、31日（土））は10人、2回目（3月8日（土）、9日（日））は4人から申込があり、事前の準備のうえ相談に対応した。

「学び style かながわ」（令和6年度実績）

トップページへのアクセス件数		15,225件
主なサブページアクセス件数	① 学びの情報	39,487件
	② 特集インタビュー	11,311件
	③ 生涯学習相談デスク	10,033件

「生涯学習相談デスク」（令和6年度実績）

学習相談者数		313人
	来館による相談者数	236人
	電話等による相談者数	77人
学習相談件数		417件
配架した生涯学習関連情報		3,050件
配架資料の種類	講座・催し物	2,211件
	施設・おでかけ	7件
	資格・試験	131件
	機関紙・総合誌	536件
	その他	165件

イ 大人がはじめる学び方講座の開催

学びの場を卒業した大人が「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「どのように学んだことを活かすか」を改めて考える機会として「大人がはじめる学び方講座～学びのきっかけ・気づきから、深め、活かすところまで～」（11月23日、30日）を開催した。学びの発見・発展のために「どうすればいいの？」を考え、県民の学習ニーズに応えることで、生涯学習の推進に努めた。

ウ かながわ大学生涯学習推進協議会を中心としたネットワークの推進

「かながわ大学生涯学習推進協議会」の事務局として協議会の運営にあたり、「第27回大学で学ぼう～生涯学習フェア～」（9月28日、29日）を開催し、大学における生涯学習の取組を推進するとともに、「令和6年度県内大学における生涯学習事業情報」をとりまとめた。

エ 生涯学習指導者等研修

市町村等の生涯学習関係の指導者及び助言者等を対象に、人材育成・問題解決能力の向上を目的として、「生涯学習指導者等研修」を実施した。

「生涯学習指導者等研修」実施状況（令和6年度実績）

社会教育担当者コース	4回・受講者 128人
公民館等担当者コース	4回・受講者 55人
読書活動実践コース	4回・受講者 254人

オ 体験活動・ボランティア活動の支援

「ボランティア入門講座」（令和7年2月15日）を開催し、ボランティアを始めるために必要な知識や、ボランティア活動に関する情報を提供した。

また、Lib活「本を選び、本を読み、本を朗読する講座（第2期）」を開催するとともに、令和4年度の第1期の受講者が県立図書館ボランティアとして館内で朗読会を実施するのを支援した。

（7）近隣公共施設との連携

紅葉ヶ丘地区にある公共施設5館（県立音楽堂、県立青少年センター、県立図書館、横浜市民ギャラリー、横浜能楽堂）の連携事業として「さんぽマップ」を作成。また「紅葉ヶ丘まいらんアートな初詣」では1月11日～26日にスタンプラリーを実施したほか、1月19日開催の県立青少年センター「子どもフェスティバル」の関連イベントとして、県立図書館では「紅葉ヶ丘まいらんおもしろクイズ！～絵本であそぼう！」を実施した。

併せて、同日、日本銀行横浜支店から借用した新千円券の拡大パネルを広報のため展示した。

(8) 県立図書館の再整備の推進

- 平成 27 年 6 月 「県立図書館の再整備」に向けた検討会の開催
県立図書館、川崎図書館ともに再整備に向けた検討を進めた
- 平成 28 年 10 月 「県立図書館の再整備に向けた基本的な考え方」の制定
- 令和元年度 通路の整備や遊歩道等の設置など、景観改善や回遊性を図る工事の
完工
本館建設のため、収蔵庫の除却工事を開始
- 令和 2 年度 「価値を創造する図書館」としての機能を具体化するべく、各所と
調整を進めた
同年 10 月に本館建設工事に着手
- 令和 4 年 9 月 本館を開館
- 令和 5 年度 収蔵館及び前川國男館の改修に向けた調整を進めた
同年 10 月に収蔵館改修工事に着手
収蔵館改修工事に伴い、企画サービス部、資料部の事務室を前川國
男館に移転するほか、所蔵資料の一部を外部倉庫に移転し、出納に
よる資料の提供を開始
マイクロフィルムは劣化対策として冷蔵倉庫に移転
- 令和 6 年度 引き続き収蔵館改修工事を行うとともに、前川國男館の改修に向け
た調整を進めた
外部倉庫に保管している所蔵資料の一部については、令和 5 年度に
引き続き出納による資料提供を実施

7 活動評価(令和6年度)の概要

令和6年度の活動評価は、次のような結果となった。

※評価基準（達成度）は以下の通りである。

達成（目標値 \geq 100%） ○

ほぼ達成（目標値 \geq 80%） △

未達（目標値 $<$ 80%） ×

（各評価項目の詳細については、「図書館活動の評価と目標」備考欄（12～13p）参照）

ア 社会教育施設評価書の全館共通項目（5区分11項目 当館は10項目）

【利用状況】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
① 利用者満足度	90%	93%	103.3%	○
《課題・対応の方向》 ・利用者アンケートの「全般的に見た図書館の満足度」平均点を基に算出した。人数比（『満足』『どちらかといえば満足』と回答した人数/回答者合計）は、98.8%。 ・アンケート結果を参考に、今後もより多くの方にさらに満足していただけるよう努力する。				
② 入館者	240,000人	249,408人	103.9%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き魅力的な資料の収集、講座・展示の実施に努め、新たな利用者層の開拓とともに、リピーター層の増加にも努力する。				
③ 教育・普及事業への参加者	980人	1,362人	139.0%	○
《課題・対応の方向》 ・利用者ニーズも模索しながら、魅力的な講座・展示を企画し広報を行い、多くの方に興味を持って受講していただけるよう努力する。				
④ インターネットアクセス	1,348,000件 県立図書館ホームページ 1,270,000件 神奈川県生涯学習 情報サイト「学び styleかながわ」 78,000件	1,402,128件 県立図書館ホームページ 1,312,185件 神奈川県生涯学習 情報サイト「学び styleかながわ」 89,943件	104.0%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も魅力的なコンテンツを作成し、適宜更新していく。また、わかりやすく、使いやすいホームページを目指して努力していく。				

【資料・収蔵品】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑤ 活用	2,590点 展示利用点数 2,450点 撮影・資料掲載 140点	3,116点 展示利用点数 3,073点 撮影・資料掲載 43点	120.3%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も当館の資料を活用した展示を開催し、多くの方に当館所蔵資料を知っていただけるよう努める。				
⑥ 維持管理 (資料が棄損しないよう、防止対策を講じる)	自然要因を除く資料の棄損を防止する	資料保存方針に従って適切な保存手当(修理、カビの除去、保存箱作成等)を行った。		○
《課題・対応の方向》 ・現在実施可能な劣化防止対策を進める。				

【調査研究】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑦ 研究成果の公開 (発表・印刷物等)	50件	58件	116.0%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き研修・レファレンス協同データベース・講座講師等、研究成果の公開に努める。				

【情報発信】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑧ 事業情報の発信 (ホームページ、SNS、定期刊行物等各種広報媒体)	530件	610件	115.1%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も効果的な情報発信の方法を模索しつつ、着実な情報発信に努める。				

【施設運営等】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑨ 観覧料及び事業等収入	図書館は対象外			
⑩ 施設点検 (ユニバーサルデザイン化、高齢化、国際化等への対応)	ユニバーサルデザイン化、高齢化や国際化への対応が十分か、職員が他者目線で点検する。	ユニバーサルデザインに即した各種サインの設置、車いす対応席や拡大読書器、照明拡大鏡、AI通訳機・ポケット等々の提供を行った。		○
《課題・対応の方向》 ・今後も障がい者、高齢者、外国人など、図書館利用に障がいのある人々をはじめ、誰もが利用しやすくなるよう、取り組んでいく。				
⑪ 自己研鑽及び他館の研究 (館内研修や館外研修への参加、県内外図書館の見学等)	資料への知識、レファレンス能力、効果的な広報スキルなど専門的能力の向上	館内で行うカウンター研修等の実務研修だけでなく、図書館司書専門講座、全国図書館大会など、幅広い研修に参加した。		○
《課題・対応の方向》 ・今後も館内研修を行い実務能力を着実に養成するとともに、館外研修、他図書館や類縁機関の見学など、幅広い研修等に参加し、広い視野や専門的能力の向上に努める。				

イ 個別項目 (6区分16項目)

【資料収集・整備】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
① かながわ資料受入 (購入は除く)	1,900冊	2,892冊	152.2%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き刊行情報に留意し、速やかな収集・提供に努める。				
② 資料のデジタル化 (行政資料アーカイブ、神奈川県立図書館デジタルアーカイブの登録ファイル数)	790件	1,255件	158.9%	○
《課題・対応の方向》 ・達成値は、増加するデジタル資料の収集を確実に行った成果であると思われる。引き続き、デジタル化した資料を利用者に提供できるよう、着実に作業を進める。				

【資料・情報の提供】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
③ レファレンスサービス (個人及び県機関、県立高等学校等からのレファレンス件数)	5,800件	4,217件	72.7%	×
《課題・対応の方向》 ・レファレンスサービス（調べものの相談）は減少傾向にあるため、サービスの周知に取り組むとともに、質の高いレファレンスの提供に努める。				
④ 貸出数 (当館所蔵資料の個人利用者への貸出冊数)	102,000冊	97,998冊	96.1%	△
《課題・対応の方向》 ・図書館再整備に伴う資料移転期間の資料利用中止が影響すると想定されるが、所蔵資料の充実、アピールを行い、利用促進に努める。				
⑤ 書庫内資料の提供 (書庫内の資料をカウンターで利用者 に提供した点数)	55,000点	49,359点	89.7%	△
《課題・対応の方向》 ・図書館再整備に伴う資料移転期間の資料利用中止が影響すると想定されるが、展示等で書庫内資料の紹介に努めるとともに、可能な限り速やかに提供できるよう努力する。				
⑥ 職員対応満足度	90%	91.5%	101.7%	○
《課題・対応の方向》 ・利用者アンケートの「職員対応満足度」平均点を基に算出した。人数比（『満足』『どちらかといえば満足』と回答した人数／回答者合計）は、83.3%。 ・今後も丁寧で誠実な対応に努める。				

【非来館型サービス】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑦ 電子書籍の提供 (電子書籍の閲覧件数)	4,500件	6,068件	134.8%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続きコンテンツの充実に努めるとともに、積極的に広報・周知を行い、利用促進を図る。				
⑧ デジタルアーカイブの提供 (行政資料アーカイブ、神奈川県立図書館デジタルアーカイブの利用回数)	27,000回	33,811回	125.2%	○
《課題・対応の方向》 ・今後もデジタル化資料の充実と利用促進のための広報・周知に努める。				

【連携・協力事業】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑨ 県内市町村図書館等への資料提供	110,000冊	106,450冊	96.8%	△
《課題・対応の方向》 ・今後も、協力車、宅配などにより着実にハブとしての機能を発揮する。				
⑩ 上記のうち当館所蔵資料の提供	10,700冊	11,396冊	106.5%	○
《課題・対応の方向》 ・図書館再整備に伴う資料移転期間の資料利用中止が影響すると想定されるが、引き続き魅力的な資料の収集・提供に努める。				
⑪ 県外図書館等への貸出	470冊	420冊	89.4%	△
《課題・対応の方向》 ・図書館再整備に伴う資料移転期間の資料利用中止が影響すると想定されるが、引き続き魅力的な資料の収集・提供に努める。				
⑫ 県機関等への資料支援 (県機関、県立高等学校等への貸出数)	450冊	514冊	114.2%	○
《課題・対応の方向》 ・図書館再整備に伴う資料移転期間の資料利用中止が影響すると想定されるが、今後も県機関、県立高校等を支援できる資料を収集するとともに、サービスの周知に努める。				
⑬ 図書館職員の人材育成 (市町村図書館職員、県立高等学校司書等への研修件数)	12件	12件	100%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も研修内容の充実等を図りながら、着実に人材育成に努める。				

【広報・普及活動】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑭ 企画展示の実施	134回	156回	116.4%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も所蔵資料を活用した魅力的な展示に努める。				
⑮ 見学、職業体験等の受入 (見学、職業体験、実習、インターンシップ等の受入件数)	36件	28件	77.8%	×
《課題・対応の方向》 ・令和4年度の本館開館に伴う見学がやや落ち着いたと思われるが、今後も図書館の魅力を体感できる機会を着実に提供していく。				

【生涯学習事業】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑯ 生涯学習情報提供 (配架した生涯学習関連情報の件数)	3,100件	3,050件	98.4%	△
《課題・対応の方向》 ・引き続き、多彩な生涯学習情報の収集に努める。				

事業統計 (令和6年度実績)

目 次

1	資料統計（総括）	1
2	図書館資料統計	1
	(1) 図書資料蔵書統計	1
	(2) 逐次刊行物資料統計	1
	(3) 視聴覚資料統計	2
	ア 資料	2
	イ 機材	2
3	閲覧室等利用統計	3
	(1) 閲覧室別利用統計	3
	(2) 県立図書館横浜西口カウンター利用統計	3
	(3) 視聴覚資料利用統計	3
	ア 視聴覚資料利用状況	3
	イ 市郡別16ミリ映画利用状況	4
	ウ 館内視聴覚資料利用統計	4
	(4) 登録状況統計（館外貸出登録者数累計）	4
	(5) 宅配貸出実績統計	5
	(6) 分類別貸出状況統計	5
	ア 図書	5
	イ 視聴覚（16ミリフィルム）	5
	(7) 16ミリ映写機操作技術認定証発行状況統計	5
	(8) 利用者用タブレット利用統計	5
4	図書館サービス統計	6
	(1) レファレンス受付件数	6
	ア 閲覧室等	6
	イ オンラインデータベース等利用統計	6
	(2) 予約・リクエスト状況	6
	ア 図書資料	6
	イ 視聴覚資料	6
	(3) 閉架資料利用状況	7
	(4) 電子書籍サービス利用件数	7
	(5) 複写サービス	7
	(6) 障がい者サービス利用統計	8
	(7) 障がい者サービス登録状況統計	8
	(8) 写真撮影・資料掲載許可状況	9
	(9) ホームページアクセス、図書館情報ネットワーク（KL-NET）統計	9
5	図書館協力事業統計	10
	(1) 図書館協力貸出状況	10
	(2) 月別処理状況	10
	(3) 協力車巡回・宅配便発送状況	11
	(4) 視聴覚資料（16ミリフィルム）貸出協力車・宅配便利用状況	11
	(5) 県機関等への貸出状況	11
	(6) 相互貸借状況	11

(7) 特別館外貸出冊数	11
6 生涯学習関連事業統計	12
(1) 所蔵統計	12
(2) 利用統計	12
ア 生涯学習相談デスクでの相談状況	12
イ 「学びstyleかながわ」の利用状況	12
7 年度別統計	13
(1) 年度別蔵書冊数	13
(2) 年度別入館者数・個人貸出冊数	13
8 その他統計	14
(1) 神奈川関係文献情報の作成	14

1 資料統計（総括）

区 分	令和5年度末数	受 入	払 出	令和6年度末数
一 般 図 書 資 料	601,287 冊	8,906	121	610,072 冊
（ 外 国 語 資 料 ）	(16,531) 冊	(60)	(1)	(16,590) 冊
（男女共同参画関連資料）	(25,511) 冊	(317)	(1)	(25,827) 冊
かながわ資料	153,458 冊	3,160	2	156,616 冊
特別コレクション等	220,781 冊	22	892	219,911 冊
図書資料合計	975,526 冊	12,088	1,015	986,599 冊
逐次刊行物	8,925 タイトル	13	0	8,938 タイトル
マイクロフィルム	2,472 巻	467	0	2,939 巻
CD-ROM	143 タイトル	10	0	153 タイトル
視聴覚資料	113,131 点	934	313	113,752 点
視聴覚機材	69 点	0	0	69 点
電子書籍	177 タイトル	98	0	275 タイトル

*（ ）内は一般図書資料の内数

2 図書館資料統計

(1) 図書資料蔵書統計

資料区分	令和5年度末冊数	受 入						払出	差 引 増 減	令和6年度末冊数
		購入	寄贈	管理換	編入	その他	小 計			
0 総 記	37,937	246	96	0	0	7	349	5	344	38,281
1 哲 学	36,745	483	69	0	0	24	576	4	572	37,317
2 歴 史	88,794	797	264	0	0	143	1,204	7	1,197	89,991
3 社 会 学 科 学	123,533	2,127	376	5	0	222	2,730	25	2,705	126,238
4 自 然 科 学	28,885	253	58	0	0	3	314	2	312	29,197
5 技 術	33,098	220	115	0	0	5	340	11	329	33,427
6 産 業	43,745	278	143	0	0	3	424	2	422	44,167
7 芸 術	58,060	592	385	0	0	37	1,014	18	996	59,056
8 言 語	13,537	202	16	0	0	17	235	3	232	13,769
9 文 学	94,378	812	149	1	0	424	1,386	35	1,351	95,729
児 童 書	42,575	186	122	1	0	25	334	9	325	42,900
小 計	601,287	6,196	1,793	7	0	910	8,906	121	8,785	610,072
内) 外国語資料	(16,531)	(2)	(43)	(0)	(0)	(15)	(60)	(1)	(59)	(16,590)
内) 男女共同参画関連資料	(25,511)	(306)	(0)	(0)	(0)	(11)	(317)	(1)	(316)	(25,827)
かながわ資料	153,458	268	2,208	1	88	595	3,160	2	3158	156,616
特別コレクション等	220,781	10	10	0	0	2	22	892	△ 870	219,911
合 計	975,526	6,474	4,011	8	88	1,507	12,088	1,015	11,073	986,599

(2) 逐次刊行物資料統計

(単位：タイトル)

資料区分	令和5年度末 現 在 数	令和6年度増減内訳			令和6年度末現 在 数				
		新規受入		払 出	継続収集タイトル		終刊・中断 タイトル		
		購入	寄贈		購入	寄贈			
雑 誌	一 般 雑 誌	6,370	0	9	0	6,379	259	2,111	4,009
	外 国 語 資 料	182	0	0	0	182	14	1	167
	神 奈 川 資 料	1,651	0	4	0	1,655	0	424	1,231
	男女共同参画関連資料	488	0	0	0	488	35	101	352
	計	8,691	0	13	0	8,704	308	2,637	5,759
新 聞	一 般 新 聞	92	0	0	0	92	8	6	78
	外 国 語 資 料	3	0	0	0	3	3	0	0
	神 奈 川 資 料	100	0	0	0	100	17	59	24
	計	195	0	0	0	195	28	65	102
官 報・ 法 規	一 般 資 料	8	0	0	0	8	4	0	4
	神 奈 川 資 料	31	0	0	0	31	1	13	17
	計	39	0	0	0	39	5	13	21
合 計	8,925	0	13	0	8,938	341	2,715	5,882	

(3) 視聴覚資料統計

ア 資料

資料区分		令和5年度 末現在数	受 入					払出	令和6年度 末現在数		
			購入	寄贈	管理換	制作	その他			計	
資 料	映 画	70ミリフィルム (本)	1	0	0	0	0	0	0	1	
		35ミリフィルム (本)	10	0	0	0	0	0	0	10	
		フ ィ ル ム	一般映画 (本)	3,252	0	0	0	0	0	0	3,252
			神奈川ニュース (本)	624	0	0	0	0	0	0	624
			小 計 (本)	3,876	0	0	0	0	0	0	3,876
		8ミリフィルム (本)	109	0	0	0	0	0	0	109	
	小 計 (本)	3,996	0	0	0	0	0	0	3,996		
	ビデオテープ (本)	6,038	0	0	0	0	0	0	0	6,038	
	レーザーディスク (枚)	976	0	210	0	0	0	210	0	1,186	
	D V D (点)	1,748	0	2	0	0	12	14	0	1,762	
	CD-ROM、DVD-ROM (点)	4	0	0	0	0	0	0	0	4	
	ス ラ イ ド (枚)	99	0	0	0	0	0	0	0	99	
	レ コ ー ド	L P (枚)	41,910	0	0	0	0	4	4	0	41,914
		E P (枚)	14,520	0	0	0	0	0	0	0	14,520
		S P (枚)	13,489	0	0	0	0	0	0	0	13,489
		小 計 (枚)	69,919	0	0	0	0	4	4	0	69,923
コンパクトディスク (点)	22,534	507	193	0	0	6	706	313	22,927		
録音テープ (巻)	4,309	0	0	0	0	0	0	0	4,309		
楽 譜 (冊)	3,508	0	0	0	0	0	0	0	3,508		
計		113,131	507	405	0	0	22	934	313	113,752	

イ 機 材

資料区分		令和5年度末 現在数	受 入	払 出	令和6年度末 現在数
機 材	16ミリ映写機 (台)	23	0	0	23
	8ミリ映写機 (台)	1	0	0	1
	スライド映写機 (台)	1	0	0	1
	暗 幕 (台)	7	0	0	7
	スクリーン (本)	2	0	0	2
	カセットテーププレーヤー (台)	5	0	0	5
	レコードプレーヤー (台)	2	0	0	2
	パワーアンプ (台)	2	0	0	2
	コンパクトディスクプレーヤー (台)	2	0	0	2
	ビデオテープデッキ (台)	7	0	0	7
	レーザーディスクプレーヤー (台)	3	0	0	3
	D V D プレーヤー (台)	3	0	0	3
	液晶プロジェクター (台)	2	0	0	2
	モ ニ タ ー (台)	5	0	0	5
	ビデオ編集機 (台)	0	0	0	0
	そ の 他	4	0	0	4
計		69	0	0	69

3 閲覧室等利用統計

(1) 閲覧室別利用統計

区分	年月 開館日数	6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	7/1	2	3	合計	一日 平均	前年度	
		閲覧室名	19	27	25	26	27	26	27	26	23	23	24	25	298	—	累計
入館者数		14,205	22,522	20,818	21,049	21,929	20,021	22,386	21,798	19,506	22,789	22,277	20,108	249,408	836.9	239,424	811.6
	静寂読書室	514	810	828	981	1,048	863	894	868	840	863	936	836	10,281	34.5	9,963	33.8
	研究ブース	3,750	6,352	6,316	7,339	7,805	6,546	6,597	6,546	5,948	6,403	6,761	5,860	76,223	255.8	74,319	251.9
	研究個室	476	751	694	762	735	715	868	857	909	827	817	816	9,227	31.0	7,769	26.3
	ディスカッションルーム	49	247	131	134	176	123	203	174	96	194	270	142	1,939	6.5	1,434	4.9
新規館外貸出登録者数	本館	416	506	440	525	554	529	584	544	481	641	574	520	6,314	21.2	5,846	19.8
	横浜西口カウンター	16	23	16	13	20	24	18	13	4	23	18	16	204	—	270	—
	合計	432	529	456	538	574	553	602	557	485	664	592	536	6,518	21.9	6,116	20.7
貸出点数	本館(図書資料)	4,411	6,292	5,976	5,826	6,318	5,717	5,849	5,751	5,691	6,231	5,883	5,581	69,526	233.3	66,666	226.3
	本館(視聴覚資料)	1,392	1,836	1,781	1,462	1,446	1,448	1,657	1,549	1,599	1,376	1,463	1,674	18,683	62.7	12,989	44.0
	横浜西口カウンター	684	847	877	836	810	742	754	826	850	877	795	891	9,789	—	8,379	—
	合計	6,487	8,975	8,634	8,124	8,574	7,907	8,260	8,126	8,140	8,484	8,141	8,146	97,998	328.9	88,034	298.4

*横浜西口カウンターの貸出冊数は、県立所蔵の図書のみ。

(2) 県立図書館横浜西口カウンター利用統計

区分	6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	7/1	2	3	合計	前年度	
利用可能日	29	31	29	31	30	30	30	29	27	28	27	31	352	354	
貸出冊数	県立図書館	684	847	877	836	810	742	754	826	850	877	795	891	9,789	8,379
	県立川崎図書館	182	252	190	174	182	180	220	173	180	197	183	191	2,304	2,418
	合計	866	1,099	1,067	1,010	992	922	974	999	1,030	1,074	978	1,082	12,093	10,797
返却冊数	1,222	1,465	1,619	1,645	1,500	1,401	1,399	1,514	1,338	1,765	1,650	1,700	18,218	16,660	

*返却冊数は県立の2館の合計

(3) 視聴覚資料利用統計

ア 視聴覚資料等利用状況

資料区分		貸出点数	
		令和6年度	前年度
資	16 ミリ映画	76 (0.3)	46 (0.2)
	小計	76 (0.3)	46 (0.2)
料	8 ミリ映画	0 (0.0)	0 (0.0)
	ビデオテープ	0 (0.0)	21 (0.1)
	スライド	0 (0.0)	0 (0.0)
	レコード	529 (1.8)	595 (2.2)
	SPレコード	0 (0.0)	0 (0.0)
	コンパクトディスク	18,154 (60.9)	12,345 (44.7)
	カセットテープ	0 (0.0)	28 (0.1)
	小計	18,683 (62.7)	12,989 (47.1)
中計		18,759 (62.9)	13,035 (47.2)
機	16 ミリ映写機	8	2
	8 ミリ映写機	0	0
	スライド映写機	0	0
	スクリーン	1	0
	映写機付属品	0	0
	その他	2	1
小計		11	3
合計		18,770	13,038

*資料の()内の数字は1日平均貸出点数

イ 市郡別16ミリ映画利用状況

区 分	貸 出 点 数		映写会等上映回数		鑑 賞 者 数	
	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度
横 浜 市	52	20	19	15	936	1,037
川 崎 市	0	0	0	0	0	0
相 模 原 市	0	1	0	0	0	0
横 須 賀 市	17	18	25	16	819	463
平 塚 市	0	0	0	0	0	0
鎌 倉 市	5	7	4	6	9	154
藤 沢 市	2	0	1	0	23	0
小 田 原 市	0	0	0	0	0	0
茅ヶ 崎 市	0	0	0	0	0	0
逗 子 市	0	0	0	0	0	0
三 浦 市	0	0	0	0	0	0
秦 野 市	0	0	0	0	0	0
厚 木 市	0	0	0	0	0	0
大 和 市	0	0	0	0	0	0
伊 勢 原 市	0	0	0	0	0	0
海 老 名 市	0	0	0	0	0	0
座 間 市	0	0	0	0	0	0
南 足 柄 市	0	0	0	0	0	0
綾 瀬 市	0	0	0	0	0	0
三浦郡(葉山町)	0	0	0	0	0	0
高座郡(寒川町)	0	0	0	0	0	0
中 郡	0	0	0	0	0	0
足 柄 上 郡	0	0	0	0	0	0
足 柄 下 郡	0	0	0	0	0	0
愛 甲 郡	0	0	0	0	0	0
合 計	76	46	49	37	1,787	1,654

ウ 館内視聴覚資料利用統計

16ミリ フィルム		ビデオ テープ		レーザー ディスク		DVD		レコード		CD		カセッ ト テープ		楽譜		図書 音楽パンフ レット含む		計	
人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

前年度実績																			
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

*令和4年9月より館内視聴休止

(4) 登録状況統計 (館外貸出登録者数累計)

令和6年度末現在

区 分	個人	視聴覚団体	区 分	個人	視聴覚団体	
横 浜 市	20,538	11	足柄上地区	29	0	
川 崎 市	1,133	0	西 湘 地 区	102	0	
横 須 賀 市	1,312	2	県内 在勤者 在学者	東京都	264	0
三 浦 地 区				その他	75	0
県 央 地 区	736	1				
湘 南 地 区	1,162	1	合 計	25,351	15	

横須賀三浦地区 [横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町]

県央地区 [相模原市・厚木市・大和市・海老名市・座間市・綾瀬市・愛川町・清川村]

湘南地区 [平塚市・藤沢市・茅ヶ崎市・秦野市・伊勢原市・寒川町・大磯町・二宮町]

足柄上地区 [南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町]

西湘地区 [小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町]

(5) 宅配貸出実績統計 (平成22年3月より実施)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
登録者数(人)	59	149	72	104
貸出者数(人)	177	106	140	143
貸出冊数(冊)	505	449	485	537

(6) 分類別貸出状況統計

ア 図書

資料区分	令和6年度		前 年 度	
	冊 数	構成比(%)	冊 数	構成比(%)
0 総 記	2,490	3.6	2,551	3.8
1 哲学・宗教	6,008	8.6	6,067	9.1
2 歴史・地誌	9,640	13.9	9,559	14.3
3 社会科学	20,075	28.9	18,243	27.4
4 自然科学	2,765	4.0	3,044	4.6
5 工 業	2,165	3.1	2,167	3.3
6 産 業	1,925	2.8	2,001	3.0
7 芸 術	7,788	11.2	6,689	10.0
8 語 学	1,477	2.1	1,362	2.0
9 文 学	10,360	14.9	10,115	15.2
国際資料	1,739	2.5	131	0.2
児童書	2,118	3.0	3,851	5.8
その他	976	1.4	886	1.3
合 計	69,526	100.0	66,666	100.0

イ 視聴覚(16ミリフィルム)

A VM分類	令和6年度 貸出点数	前年度 貸出点数	
00 生活文化	5	2	
10 スポーツ	0	0	
20 歴史	1	2	
30 社会科学	1	0	
40 自然科学	0	0	
50 工学	2	0	
60 産業	0	0	
70	芸術	67	42
	(劇映画)	(14)	(6)
	(動画)	(52)	(35)
80 言語	0	0	
90 文芸	0	0	
合 計	76	46	

※分類70のうち、劇映画、動画以外が前年度と今年度各1点

(7) 16ミリ映写機操作技術認定証発行状況統計

操作技術認定講習会主催者	講習会 実施回数	発行件数
県立図書館	2	28
大和市立視聴覚ライブラリー	0	0
平塚市中央図書館	1	7
秦野市立図書館	1	9
藤沢市総合市民図書館	1	15
小田原市立かもめ図書館	0	0
鎌倉市中央図書館	0	0
その他	0	1
(6年度新規発行分計)		58
(6年度再発行分計)		2
(年度計)	-	60
(累計)		55,266

(8) 利用者用タブレット利用統計

区 分	利 用 件 数	
	令和6年度	前年度実績
本 館	696	708

4 図書館サービス統計

(1) レファレンス受付件数

ア 閲覧室等

区 分	令和6年 度計	一 日 平 均	分 野 別 内 訳				方 法 別 内 訳			
			人文 科学	社会 産業	自然 理工	芸術 語学 文学	口頭	電話	文書 (FAX を含む)	メール
本館(障がい者サービス含む)	4,185	14.0	1,726	921	486	1,052	2,339	1,328	28	490
協力室(高校連携事業含む)	32	0.1	13	6	6	7	1	7	1	23
うち 神奈川関連	964	3.2	670	191	63	40	-	-	-	-
合 計	4,217	14.2	1,739	927	492	1,059	2,340	1,335	29	513
合計(前年度)	5,445	18.5	2,230	1,150	649	1,416	3,053	1,945	8	439

*「うち神奈川関連」については、方法別内訳の統計を取っていない。

イ オンラインデータベース等利用統計

区 分	官報 情報	D1- Law.c om Nexis	日経テレコン (定額)	日経テ レコン (従量)	ヨミダ ス 歴史館	神奈川 新聞社 WEBマ イクロ フィルム	朝日新 聞クロ スサー チ	産経 新聞 デー タ ベース	毎索	国立 国会 デジ タル	中日 新聞 ・ 東京 新聞 記事 デー タ	れき おん	合計	1日 平均
本館	33	157	61	2	107	261	173	13	88	290	17	1	1,203	4.0
協力室	0	0	1	0	1	3	1	0	0	2	0	0	8	0.0
合 計	33	157	62	2	108	264	174	13	88	292	17	1	1,211	4.1
												前年度	1,289	4.4

(2) 予約・リクエスト状況

ア 図書資料

区 分	年 月	6												令和6年度		前年度		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	1日 平均	合計	1日 平均	
受付 方法 別	来館・電話	190	229	199	208	325	256	219	202	285	294	251	220	2,878	9.7	2,462	8.3	
	インターネット	1,450	1,656	1,405	1,551	1,466	1,521	1,591	1,399	1,203	1,572	1,510	1,562	17,886	60.0	16,689	56.6	
	計	1,640	1,885	1,604	1,759	1,791	1,777	1,810	1,601	1,488	1,866	1,761	1,782	20,764	69.7	19,151	64.9	
処理 件数	提供数	1,099	1,467	1,240	1,313	1,304	1,299	1,292	1,226	1,104	1,328	1,416	1,377	15,465	51.9	14,762	50.0	
	内訳	購入	3	6	1	3	1	0	0	5	1	1	4	4	29	0.1	26	0.1
		借用	49	79	72	57	62	82	65	45	48	65	75	56	755	2.5	750	2.5

イ 視聴覚資料

区 分	年 月	6												令和6年度		前年度	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	1日 平均	合計	1日 平均
受付 数	来館・電話	38	39	23	26	36	35	49	11	27	14	13	18	329	1.1	301	1.0
	インターネット	991	1,153	1,095	1,010	944	1,002	1,061	998	1,037	926	991	998	12,206	41.0	8,457	28.7
	計	1,029	1,192	1,118	1,036	980	1,037	1,110	1,009	1,064	940	1,004	1,016	12,535	42.1	8,758	29.7
提供数		894	1,090	1,119	913	909	951	1,013	962	1,007	875	873	1,057	11,663	39.1	8,039	27.3

(3) 閉架資料利用状況

(新聞・雑誌はマイクロフィルムを含む)

年月		6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	7/1	2	3	合計
区分	窓口での閉架資料依頼件数	430	560	567	578	582	556	584	546	541	537	542	505	6,528
一般書	利用点数	1,526	1,979	1,917	1,977	2,084	1,973	1,919	1,957	1,969	1,949	1,898	1,924	23,072
	一日平均	80	73	77	76	77	76	71	75	86	85	79	77	77
資料 視聴覚	利用点数	1,361	1,702	1,665	1,351	1,337	1,369	1,539	1,427	1,542	1,302	1,371	1,589	17,555
	一日平均	72	63	67	52	50	53	57	55	67	57	57	64	59
資料 神奈川	利用点数	161	154	127	143	156	141	147	136	116	204	116	160	1,761
	一日平均	8	6	5	6	6	5	5	5	5	9	5	6	6
新聞・雑誌	利用点数	539	1,061	751	419	407	753	456	256	476	532	556	765	6,971
	一日平均	28	39	30	16	15	29	17	10	21	23	23	31	23
合計		3,587	4,896	4,460	3,890	3,984	4,236	4,061	3,776	4,103	3,987	3,941	4,438	49,359
一日平均		189	181	178	150	148	163	150	145	178	173	164	178	166

(4) 電子書籍サービス利用件数

年月		6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	7/1	2	3	合計
区分	利用件数	348	563	365	440	452	326	437	682	644	568	607	636	6,068

(5) 複写サービス

(上段は件数、下段は枚数)

年月		6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	7/1	2	3	合計
来館複写	件数	245	338	337	332	344	357	363	373	361	340	319	277	3,986
	枚数	5,841	7,496	10,120	6,970	7,393	8,157	9,437	9,188	6,752	7,692	6,694	6,691	92,431
郵送複写	件数	8	3	10	9	5	8	6	4	5	0	4	3	65
	枚数	121	95	216	250	89	100	52	18	20	0	123	21	1,105
合計	件数	253	341	347	341	349	365	369	377	366	340	323	280	4,051
	枚数	5,962	7,591	10,336	7,220	7,482	8,257	9,489	9,206	6,772	7,692	6,817	6,712	93,536
一日平均	件数	13	13	14	13	13	14	14	15	16	15	13	11	14
	枚数	314	281	413	278	277	318	351	354	294	334	284	268	314
前年度実績	件数	300	401	453	272	371	308	372	394	381	412	354	329	4,347
	枚数	7,376	9,976	11,696	4,811	10,617	7,539	9,283	9,662	8,523	8,840	9,320	7,216	104,859
一日平均	件数	16	16	18	10	14	12	14	16	17	18	14	13	15
	枚数	388	399	468	185	408	290	357	386	371	384	373	278	355

(6) 障がい者サービス利用統計

区分		年月		6										7			合計	前年度
		6	7	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
新規登録者数	対面朗読	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	図書郵送貸出	0	1	2	1	2	1	3	0	1	0	2	1	14	9			
	録音資料郵送貸出	0	1	2	0	2	0	2	0	1	0	0	1	9	8			
対面朗読	利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	9	9			
	時間数	2	2	2	2	2	2	2	2	0	0	2	0	18	18			
図書郵送貸出	利用者数	13	18	9	16	12	16	13	10	17	7	13	7	151	156			
	冊数	16	33	15	32	12	22	35	16	38	21	26	13	279	278			
視聴覚資料郵送貸出	利用者数	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	8			
	点数	0	0	6	2	0	1	0	0	0	0	0	0	9	34			
CD郵送貸出	利用者数	3	4	3	3	2	3	3	3	2	1	2	1	30	22			
	点数	16	22	16	15	10	16	15	12	11	5	11	4	153	118			
相互貸借	借用点数	6	13	14	14	4	9	15	6	11	7	5	7	111	154			
	貸出点数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

(7) 障がい者サービス登録状況統計 令和6年度末現在

登録者数		81
利用内容 (複数選択可)	対面朗読	2
	図書郵送貸出	67
	視聴覚資料郵送貸出	52

※年度末時点の総登録者数（実数）利用内容は重複登録があるため合算=登録者数にはならない

(8) 写真撮影・資料掲載許可状況

区 分		令和6年度		前年度	
		申込数	点数	申込数	点数
写真撮影	一般資料・視聴覚資料	1	1	5	14
	神奈川資料	2	3	4	19
	新聞・雑誌	0	0	0	0
	合 計	3	4	9	33
資料掲載	一般資料・視聴覚資料	2	2	6	15
	神奈川資料	26	37	32	60
	新聞・雑誌	0	0	1	1
	合 計	28	39	39	76

(9) ホームページアクセス、図書館情報ネットワーク (KL-NET) 統計

区分 年月	県立2館ホームページアクセス回数						K L - N E T 貸出件数					
	2館共通 トップ ページ	情 報 検 索				レ フ ア メ ー ル ス	合 計	相互貸借 管理 システム ログイン 件数	総 貸 出 件 数			
		所蔵検索	携帯 電話用 OPAC *1	横断検索	計				相互貸借管理システム貸出件数	県立の 図書館	市町村 図書館	大学・ 専門・ 県機関等
6 / 4	49,622	8,395	1,575	46,813	56,783	521	106,926	8,842	950	7,763	225	8,938
5	58,405	9,429	1,576	52,643	63,648	559	122,612	10,435	1,078	8,050	197	9,325
6	51,046	7,852	1,212	48,936	58,000	557	109,603	8,130	1,058	8,214	195	9,467
7	57,739	6,930	1,430	49,085	57,445	712	115,896	9,073	1,065	8,386	166	9,617
8	56,298	6,707	1,250	47,416	55,373	596	112,267	9,198	1,044	7,760	187	8,991
9	51,892	6,234	1,409	44,028	51,671	544	104,107	8,475	1,031	7,559	190	8,780
10	53,035	7,477	1,566	47,589	56,632	516	110,183	10,145	1,094	8,206	178	9,478
11	50,863	6,555	1,441	46,614	54,610	569	106,042	9,341	1,097	7,584	187	8,868
12	51,075	6,405	1,526	44,457	52,388	498	103,961	7,059	944	6,861	153	7,958
7 / 1	54,277	6,529	1,553	45,400	53,482	515	108,274	8,330	1,131	7,378	148	8,657
2	50,677	7,203	1,721	42,363	51,287	509	102,473	7,946	1,017	7,043	161	8,221
3	48,918	6,116	1,437	45,742	53,295	491	102,704	9,311	1,149	7,480	155	8,784
合計	633,847	85,832	17,696	561,086	664,614	6,587	1,305,048	106,285	12,658	92,284	2,142	107,084

*令和6年度末相互貸借管理システム参加機関数 107館

5 図書館協力事業統計

(1) 図書館協力貸出状況

借受館名	協力貸出図書冊数			借受館名	協力貸出図書冊数		
	県立2館所蔵	市町村所蔵ほか	合計		県立2館所蔵	市町村所蔵ほか	合計
横浜市	941	10,081	11,022	大井町	24	484	508
川崎市	1,076	4,687	5,763	松田町	14	304	318
相模原市	1,228	7,099	8,327	山北町	56	205	261
横須賀市	561	4,270	4,831	開成町	7	35	42
平塚市	440	3,146	3,586	箱根町	13	344	357
鎌倉市	1,688	10,401	12,089	真鶴町	189	685	874
藤沢市	1,212	11,091	12,303	湯河原町	16	714	730
小田原市	456	4,194	4,650	愛川町	48	621	669
茅ヶ崎市	522	3,870	4,392	清川村	47	580	627
逗子市	388	2,264	2,652	横浜国立大学	140	137	277
三浦市	89	647	736	鶴見大学	0	0	0
秦野市	331	1,377	1,708	神奈川大学	75	20	95
厚木市	959	6,303	7,262	保健福祉大学	0	3	3
大和市	443	4,444	4,887	東京科学大学	0	1	1
伊勢原市	267	2,045	2,312	総合研究大学院大学	3	8	11
海老名市	183	2,334	2,517	桐蔭横浜大学	18	19	37
座間市	421	3,121	3,542	横浜市立大学	8	48	56
南足柄市	170	803	973	小田原短期大学	3	17	20
綾瀬市	125	1,488	1,613	男女共同参画センター	27	56	83
葉山町	228	1,524	1,752	産業技術総合研究所	0	0	0
寒川町	54	765	819	総合教育センター	23	20	43
大磯町	172	1,389	1,561	あーすぷらざ	12	30	42
二宮町	187	1,633	1,820	県政情報センター	0	0	0
中井町	6	270	276	海洋研究開発機構	0	3	3
				計	12,870	93,580	106,450
				前年度	10,485	97,333	107,818

借受館名	県立他館所蔵	市町村ほか所蔵	合計
県立	2,238	585	2,823
県立川崎	6,820	403	7,223

	県立2館を含む計	94,568	116,496
県立川崎を含む前年度	15,928	97,781	113,709

(2) 月別処理状況

年月	貸出冊数	内 訳				手 段 別	
		所 蔵	購 入	県立川崎から借受	他館から借受	協力車	宅配便
6 / 4	9,312	1,317	4	127	7,864	4,863	4,449
5	10,349	1,662	4	129	8,554	6,373	3,976
6	9,800	1,563	10	89	8,138	5,276	4,524
7	10,023	1,632	0	104	8,287	5,387	4,636
8	9,704	1,547	0	117	8,040	4,601	5,103
9	8,829	1,363	6	113	7,347	4,921	3,908
10	10,560	1,579	1	138	8,842	5,977	4,583
11	9,711	1,510	3	132	8,066	5,329	4,382
12	8,405	1,365	5	128	6,907	5,344	3,061
7 / 1	8,881	1,568	2	125	7,186	5,186	3,695
2	8,924	1,565	1	130	7,228	5,091	3,833
3	9,175	1,504	5	142	7,524	4,687	4,488
合計	113,673	18,175	41	1,474	93,983	63,035	50,638
前年度	113,709	14,433	39	1,456	97,781	58,164	55,545

※ 「貸出冊数」は、下記の理由等により、p9(9)の「相互貸借管理システム貸出件数計」と一致しない

- ・資料が貸出館から発送された月で計上している。
- ・両県立資料の県立川崎図書館予約者への貸出を含む（相互貸借システムで貸出処理を行っていない）

(3) 協力車巡回・宅配便発送状況

区分	年月 6 / 4	7 /											合計	前年度	
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
協力車	巡回延日数	22	24	22	24	21	22	26	25	26	26	21	22	281	258
	巡回延館数	116	122	114	120	103	113	135	123	120	118	105	111	1,400	1,335
宅配便個数		333	358	375	390	442	326	375	340	260	260	326	356	4,141	4,583

(4) 視聴覚資料(16ミリフィルム)貸出協力車・宅配便利用状況

区分	年月 6 / 4	7 /											合計	前年度	
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
貸出点数	協力車	1	2	1	1	2	1	4	0	4	0	1	0	17	19
	宅配便	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	直接受領	5	5	0	1	24	1	2	5	12	1	0	3	59	27

*「直接受領」は、利用者が直接来館の上、貸出したもの。

(5) 県機関等への貸出状況

区分	年月 6 / 4	7 /											合計	前年度	
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
利用機関数	県立高校等	10	20	24	16	13	20	21	9	9	14	10	6	172	182
	その他の機関	7	4	3	9	4	1	5	3	1	1	2	1	41	
	合計	17	24	27	25	17	21	26	12	10	15	12	7	213	
貸出冊数	県立高校等	59	59	68	32	21	62	48	19	11	37	14	9	439	490
	その他の機関	18	6	7	15	6	1	6	4	3	5	2	2	75	
	合計	77	65	75	47	27	63	54	23	14	42	16	11	514	

*「県立高校等」とは、「県立の図書館と県立高等学校による連携・協力事業」実施校と「県立の図書館と県内私立高等学校等による連携・協力事業」実施校を指す

*令和6年度末県立高校等参加機関数 140 (139校+総合教育センター)

(6) 相互貸借状況

相手館別内訳冊数

区分	国立国会 図書館	他都道府県公共図書館			その他	合計	前年度
		県立図書館	市区立図書館	町村立図書館			
貸出	0	161	237	10	12	420	344
借用	1	72	71	2	24	170	179

*県内協力貸出を除く。

(7) 特別館外貸出冊数

区分	県内					県外					合計	前年度
	公共 図書館	大学 図書館	県機関	報道 機関	その他	公共 図書館	大学 図書館	県機関	報道 機関	その他		
一般図書資料・ 視聴覚資料	0	0	35	0	0	0	0	0	0	3	38	0
神奈川資料 新聞・雑誌	0	0	0	0	2	6	2	0	0	0	10	66
合計	0	0	35	0	2	6	2	0	0	3	48	66

6 生涯学習関連事業統計

(1) 所蔵統計

生涯学習相談デスクで配架した生涯学習関連情報の件数

配架資料の種類	年月													合計	前年度 合計
	6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	7/1	2	3	合計		
講座・催し物	151	203	187	234	163	218	243	162	151	181	149	169	2,211	2,311	
施設・おでかけ	2	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	1	7	6	
資格・試験	4	0	10	11	2	2	49	17	18	14	1	3	131	143	
機関紙・総合誌	41	32	49	61	30	45	61	27	60	50	22	58	536	533	
その他	13	13	21	23	12	8	17	17	18	11	3	9	165	233	
計	211	248	267	331	207	273	370	224	248	256	175	240	3,050	3,226	

(2) 利用統計

ア 生涯学習相談デスクでの相談状況

区分	年月													合計	一日 平均	前年度	
	6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	7/1	2	3	合計			合計	一日平均
開館日数	19	27	25	26	27	27	27	26	23	23	24	25	299	—	295	—	
学習相談者数	20	35	23	36	37	32	21	27	21	23	22	16	313	1.0	218	0.7	
来館による相談者数	15	25	18	25	29	25	15	23	16	15	16	14	236	0.8	173	0.6	
電話等による相談者数	5	10	5	11	8	7	6	4	5	8	6	2	77	0.3	45	0.2	
学習相談件数	25	50	26	44	51	42	29	38	27	28	31	26	417	1.4	249	0.8	

(学習相談の分野別内訳)

施設・おでかけ	講座・イベント	団体・グループ	指導者・人材	資格・試験	学び直し	体験活動・ボランティア情報	その他	計
8	84	26	11	88	20	30	150	417

前年度								
3	64	13	4	38	24	23	80	249

イ 「学びstyleかながわ」の利用状況

区分	年月													合計	一日 平均	前年度	
	6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	7/1	2	3	合計			合計	一日平均
サイトの稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	—	220	—	
トップページへのアクセス件数	1,184	1,269	1,180	1,310	1,397	1,369	1,227	1,227	966	1,383	1,302	1,411	15,225	41.7	13,642	62.0	
サブページへのアクセス件数	学びの情報	3,046	3,187	3,007	3,038	5,036	3,713	2,770	2,718	2,465	3,716	3,334	3,457	39,487	108.2	25,391	115.4
	あなたはどのタイプ?	237	255	191	233	254	178	179	235	252	223	223	187	2,647	7.3	2,515	11.4
	よみもの※令和6年8月30日新設	-	-	-	-	10	124	85	91	108	134	99	98	749	3.5	-	-
	特集インタビュー	440	490	589	556	826	837	665	820	844	1,796	1,606	1,842	11,311	31.0	3,488	15.9
	生涯学習相談デスク	457	485	591	1,178	1,879	592	445	813	537	1,360	910	786	10,033	27.5	3,512	16.0
	県内で広がる生涯学習	222	342	609	451	406	546	545	696	614	524	638	549	6,142	16.8	2,354	10.7
	関連サイト	23	30	26	30	20	26	35	28	24	38	49	27	356	1.0	340	1.5
その他	367	426	371	368	354	357	272	260	292	325	279	322	3,993	10.9	4,006	18.2	
計	5,976	6,484	6,564	7,164	10,182	7,742	6,223	6,888	6,102	9,499	8,440	8,679	89,943	246.4	55,248	251.1	

* 「学びstyleかながわ」は令和5年8月25日開設

7 年度別統計

(1) 年度別蔵書冊数

	蔵書冊数	増減
昭和29年度	16,907	-
30	30,189	13,282
31	39,032	8,843
32	51,289	12,257
33	61,663	10,374
34	69,331	7,668
35	77,166	7,835
36	84,917	7,751
37	92,512	7,595
38	98,915	6,403
39	104,797	5,882
40	110,844	6,047
41	126,461	15,617
42	132,703	6,242
43	139,623	6,920
44	149,306	9,683
45	157,780	8,474
46	165,472	7,692
47	174,719	9,247
48	168,084	△ 6,635
49	178,510	10,426
50	185,256	6,746
51	192,777	7,521
52	200,170	7,393
53	208,096	7,926
54	215,672	7,576
55	228,607	12,935
56	243,406	14,799
57	256,866	13,460
58	270,036	13,170
59	430,925	160,889
60	301,332	△ 129,593
61	312,599	11,267
62	323,215	10,616
63	334,953	11,738
平成元年度	347,404	12,451
2	359,015	11,611
3	373,041	14,026
4	384,806	11,765
5	408,258	23,452
6	540,875	132,617
7	555,162	14,287
8	566,930	11,768
9	611,259	44,329
10	625,650	14,391
11	632,674	7,024
12	648,791	16,117
13	661,502	12,711
14	678,292	16,790
15	692,044	13,752
16	705,437	13,393
17	719,764	14,327
18	735,312	15,548
19	745,148	9,836
20	764,984	19,836
21	777,918	12,934
22	788,327	10,409
23	796,678	8,351
24	808,455	11,777
25	816,960	8,505
26	909,440	92,480
27	918,796	9,356
28	926,940	8,144
29	936,004	9,064
30	938,340	2,336
令和元年度	944,988	6,648
2	934,626	△ 10,362
3	954,141	19,515
4	966,561	12,420
5	975,526	8,965
6	986,599	11,073

(2) 年度別入館者数・個人貸出冊数

	開館日数	入館者数	貸出冊数
昭和29年度	100	77,104	
30	278	118,099	
31	274	112,459	2,343
32	275	112,441	22,689
33	286	155,862	35,070
34	276	138,876	38,012
35	275	140,412	39,209
36	275	142,219	35,981
37	277	145,093	40,728
38	279	141,833	33,879
39	274	137,340	30,612
40	273	133,679	26,573
41	265	117,226	19,164
42	273	131,525	23,438
43	273	124,451	27,007
44	271	127,786	29,559
45	270	126,194	29,489
46	273	130,733	40,864
47	256	126,695	29,260
48	271	183,863	52,840
49	270	201,153	71,710
50	276	208,017	76,241
51	272	205,606	81,518
52	271	218,198	90,647
53	271	218,080	90,488
54	271	203,226	76,310
55	256	183,434	71,426
56	247	166,803	68,532
57	274	180,042	77,022
58	272	185,146	80,711
59	254	214,032	77,792
60	271	229,067	79,077
61	271	259,717	88,723
62	273	273,003	86,108
63	270	276,440	105,248
平成元年度	270	272,652	95,819
2	269	296,899	98,741
3	271	303,576	113,212
4	271	317,583	127,656
5	262	372,059	134,300
6	269	317,201	92,390
7	270	288,987	75,544
8	269	277,021	64,711
9	269	295,484	55,288
10	270	334,410	50,319
11	247	310,244	44,454
12	280	310,518	61,708
13	282	312,103	62,834
14	282	307,830	68,262
15	287	325,494	69,656
16	288	300,027	64,067
17	284	255,949	59,813
18	289	234,481	64,318
19	290	260,393	75,519
20	296	251,284	79,947
21	296	261,212	79,505
22	292	250,895	77,796
23	294	230,669	76,748
24	296	223,024	74,869
25	297	203,719	73,116
26	296	191,849	69,476
27	293	183,624	66,951
28	294	177,670	63,149
29	294	168,237	57,376
30	297	142,708	64,937
令和元年度	299	143,349	65,114
2	258	75,040	61,866
3	299	111,819	64,827
4	276	170,724	57,741
5	295	239,424	75,045
6	298	249,408	79,315
累 計		14,813,420	4,444,659

※H29年度まで閲覧室貸出冊数のみ、H30年度より横浜西口カウンター貸出冊数を含む

8 その他統計

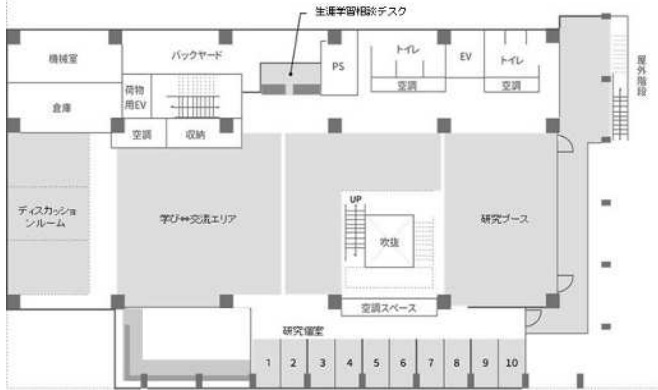
(1) 神奈川関係文献情報の作成

○ 入力実績

区分	年 月 開館日数	6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	7/1	2	3	合計	一日 平均	前年度	
		19	27	25	26	27	26	27	26	23	23	24	25	298	—	累計	一日平均
文献索引データの入力		381	406	510	442	500	466	444	417	452	435	434	385	5,272	17.7	5,024	17.0
内訳	新聞記事	364	376	381	382	406	379	382	378	391	335	362	328	4,464	15.0	4,589	15.6
	雑誌文献	17	30	129	60	94	87	62	39	61	100	72	57	808	2.7	435	1.5

館内案内図

本館 4階



【アクセス】

- [電車でお越しの方]
- ・JR、市営地下鉄 桜木町駅より徒歩10分
 - ・京浜急行 日ノ出町駅より徒歩13分
 - ・みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩20分
- [バスでお越しの方]
- ・横浜市営バス103系統(横浜駅東口始発)
 - [戸部1丁目]下車 徒歩5分
 - ・横浜市営バス[桜木町駅前] 経由の系統(横浜駅東口始発)ほか
 - [紅葉坂]下車 徒歩7分
- [お車でお越しの方] ※駐車場(有料)
- ・普通車 1台30分 200円 以降30分ごとに200円
 - ・大型車 1台30分 460円 以降30分ごとに460円
- (各施設利用者の送迎、図書館資料の返却等のための15分未満の駐車および障害者が利用する場合の駐車は無料です。)

本館 3階



本館 2階



本館 1階



代表電話番号

県立図書館	045-263-5900
-------	--------------

直通電話番号

設置箇所	電話番号
管理課	045-263-5915
広報・生涯学習推進課	045-263-5916
企画協力課	045-263-5918
調査閲覧課	045-263-5919
地域情報課	045-263-5923
図書課	045-263-5921
情報整備課	045-263-5922
協力室	045-263-5909

令和7年度

神奈川県立図書館事業要覧

令和7年10月発行

編集発行

神奈川県立図書館
館長 市川 秀樹
〒220-8585 横浜市西区紅葉ヶ丘9-2
TEL (045) 263-5900 (代表)

再生紙を使用しています



県立図書館

横浜市西区紅葉ヶ丘9-2 〒220-8585 電話(045)263-5900(代表)

<https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/yokohama/>